

令和6年11月11日
総務委員会行政報告資料

令和6（2024）年度
武蔵野市民意識調査報告書
【速報版】

令和6（2024）年10月

武蔵野市

目次

I 調査の概要	1
II 調査回答者の属性	3
III 調査結果	8
1 お住まいの地域のことについて	8
問1 定住のきっかけ	8
問2 生活環境の評価	9
問3 定住意向	10
問3-1 定住意向の理由	11
問3-2 転出意向の理由	12
問4 武蔵野市全体・お住まいの地域への関心度	13
問5 近隣との交際状況	15
問5-1 近隣との交際のきっかけ	15
問5-2 近隣との交際がない理由	16
問6 地域における行動の状況・意向	16
問7 地域の活動の参加者を増やすために必要なこと	17
問8 地域への誇り・愛着	17
問9 困っていること・不安なこと	18
問10 手伝ってもらおう相手	18
問11 相談相手	19
2 市政に関する情報提供などについて	20
問12 市の情報の入手状況	20
問13 知りたい市政情報	21
問14 広報媒体の認知状況・市政情報の入手手段	23
3 市の施策に対する満足度・重要度について	25
問15 市の施策に対する満足度・重要度	25
問16 市政の現状や問題点	33
問17 武蔵野市の将来像	34

I 調査の概要

1 調査の経緯と目的

武蔵野市では、長期計画・調整計画の策定に先立ち、市民の皆様の市政に対する考えを伺うことにより現在行っている事務や事業の満足度のほか、新たな行政課題や多様な市民ニーズを把握することを目的に、市民意識調査を実施してきました。

今回の調査結果は、第六期長期計画・第二次調整計画の策定を含めた、市政全般に関する基礎資料として活用します。

2 調査項目

今回の調査では、以下のテーマについて調査しました。

<調査テーマ>	<問番号>
(1) お住まいの地域のことについて 定住のきっかけ、生活環境の評価、定住意向、地域への関心度、近隣との交際状況、地域における行動の状況・意向、地域の活動の参加者を増やすために必要なこと、地域への誇り・愛着、困っていること・不安なこと、手伝ってもらおう相手、相談相手	(問1～問11)
(2) 市政に関する情報提供などについて 市の情報の入手状況、知りたい市政情報、広報媒体の認知状況	(問12～問14)
(3) 市の施策に対する満足度・重要度について 市の施策に対する満足度・重要度、市政の現状や問題点、市の将来像	(問15～問17)
(4) 自由意見欄 市政についての自由意見	

3 調査設計

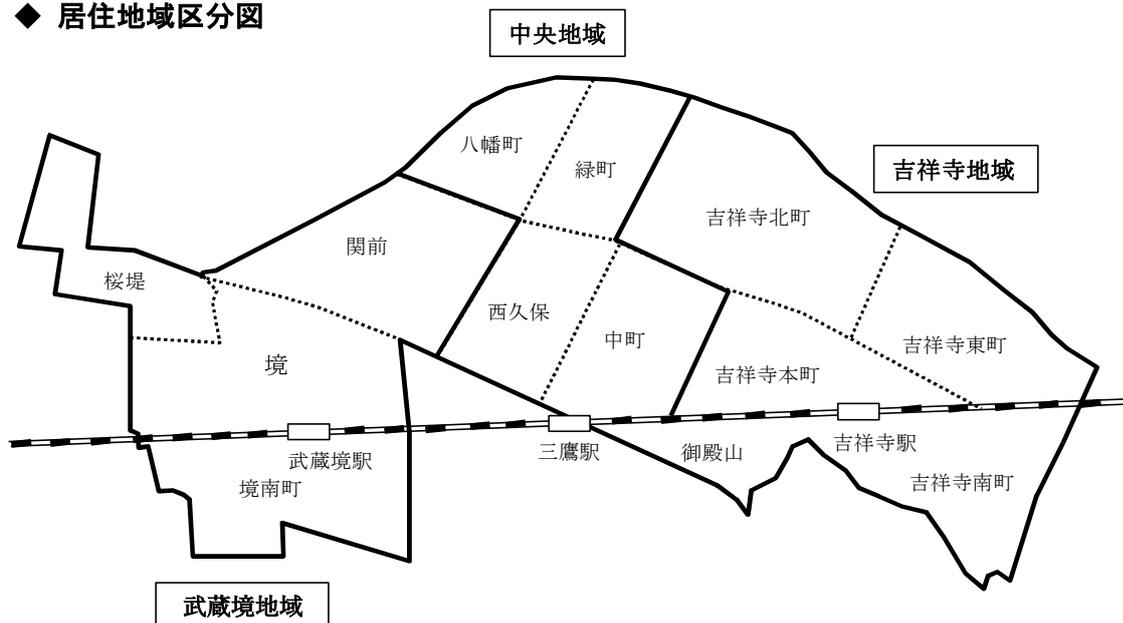
- (1) 調査地域 武蔵野市全域
- (2) 調査対象 武蔵野市に居住する満18歳以上の方
- (3) 標本抽出 住民基本台帳からの無作為抽出
- (4) 調査方法 郵送配布－郵送・WEB回収併用
- (5) 調査時期 令和6（2024）年6月27日（木）から7月26日（金）まで

4 回収結果

	標本数	回収率	
今回（令和6（2024）年）	4,000標本	43.4%（1,735件）	郵送回収：1,061件 WEB回収：674件
令和4（2022）年	4,000標本	36.7%（1,468件）	郵送回収：922件 WEB回収：546件
令和2（2020）年	3,500標本	51.6%（1,805件）	郵送回収：1,244件 WEB回収：561件

5 居住地域区分

◆ 居住地域区分図



◆ 居住地域該当町表

<地域名>	<地域該当町名>
1 吉祥寺地域	吉祥寺東町、吉祥寺南町、御殿山、吉祥寺本町、吉祥寺北町
2 中央地域	中町、西久保、緑町、八幡町
3 武蔵境地域	関前、境、境南町、桜堤

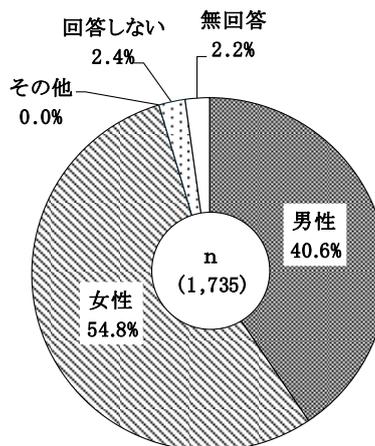
6 報告書の見方

- (1) 集計は、小数点第2位を四捨五入しています。したがって、数値の合計が100.0%にならない場合があります。
- (2) 基数となるべき実数（n）は、設問に対する回答者数です。
- (3) 回答の比率（%）は、その質問の回答者数を基数として算出しています。したがって、複数回答の設問はすべての比率を合計すると100.0%を超えることがあります。
- (4) この速報版では、自由意見欄の集計は行っていません。
- (5) 性別の「その他」、年齢の「18～19歳」については、回答数が少ないため、数値の見方に注意が必要です。
- (6) 各設問の回答者の属性別の表では、無回答数を表記していない箇所があるため、合計が全体の数値と合わない場合があります。
- (7) いくつかの調査項目は、令和4（2022）年度（前回調査）と比較しています。

II 調査回答者の属性

1 性別

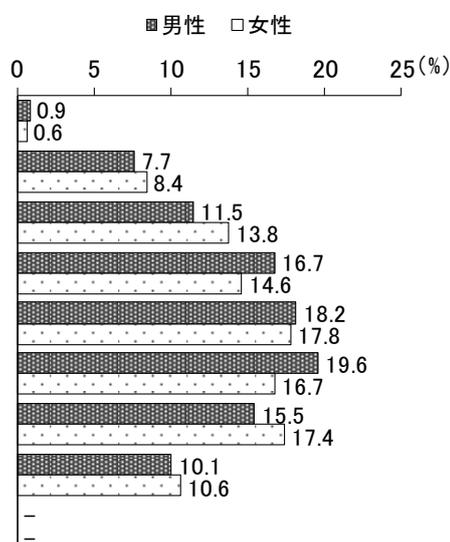
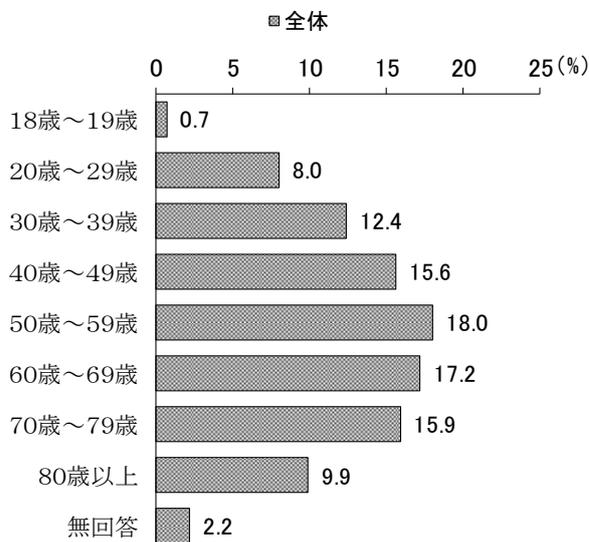
	基数	構成比 (%)
1 男性	705	40.6
2 女性	950	54.8
3 その他	0	0.0
4 回答しない	41	2.4
(無回答)	39	2.2
合計	1,735	100.0



2 年齢／性・年齢

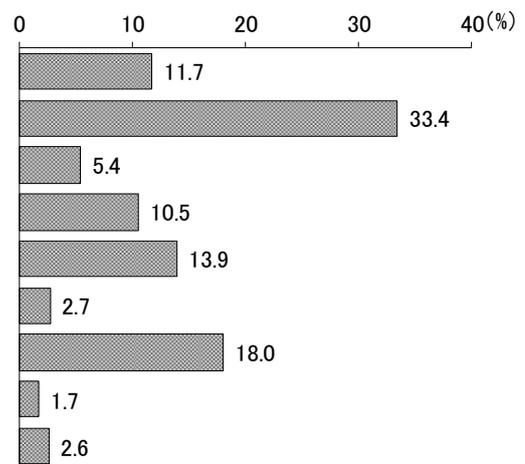
	全体		男性		女性	
	基数	構成比 (%)	基数	構成比 (%)	基数	構成比 (%)
1 18歳～19歳	12	0.7	6	0.9	6	0.6
2 20歳～29歳	139	8.0	54	7.7	80	8.4
3 30歳～39歳	216	12.4	81	11.5	131	13.8
4 40歳～49歳	270	15.6	118	16.7	139	14.6
5 50歳～59歳	312	18.0	128	18.2	169	17.8
6 60歳～69歳	299	17.2	138	19.6	159	16.7
7 70歳～79歳	276	15.9	109	15.5	165	17.4
8 80歳以上	172	9.9	71	10.1	101	10.6
(無回答)	39	2.2	0	0.0	0	0.0
合計	1,735	100.0	705	100.0	950	100.0

※性別では、回答数のごく少数の回答しない・無回答を表記していないため、男女を足し合わせても全体の人数にはなりません。



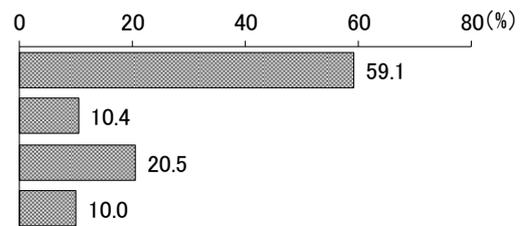
3 職業

	基 数	構成比(%)
1 自営業・自由業	203	11.7
2 正社員、正職員	580	33.4
3 契約社員、派遣社員	94	5.4
4 アルバイト、パート	182	10.5
5 家事専業	242	13.9
6 学生	47	2.7
7 無職	313	18.0
8 その他 (無回答)	29 45	1.7 2.6
合 計	1,735	100.0



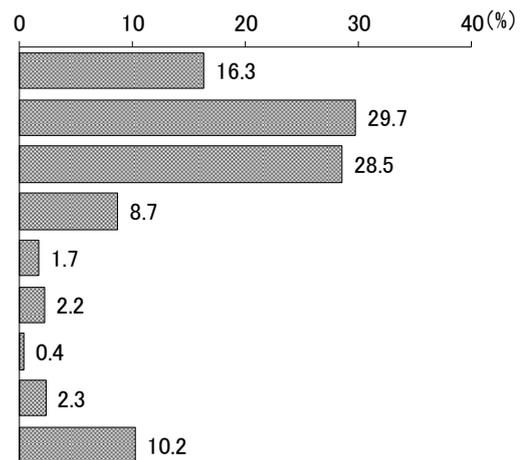
4 婚姻状況

	基 数	構成比(%)
1 現在、結婚している	1,026	59.1
2 過去に結婚していた(離別、死別 など)	180	10.4
3 一度も結婚したことはない	356	20.5
(無回答)	173	10.0
合 計	1,735	100.0



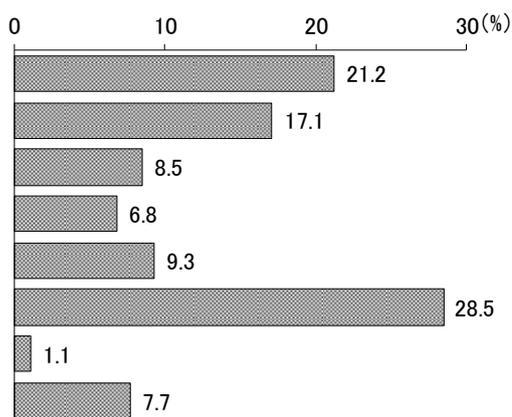
5 家族構成

	基 数	構成比(%)
1 ひとり暮らし	283	16.3
2 自分と配偶者(事実婚含む)・ パートナー	515	29.7
3 自分と子(2世代世帯)	495	28.5
4 自分と親(2世代世帯)	151	8.7
5 自分と子と孫(3世代世帯)	29	1.7
6 親と自分と子(3世代世帯)	38	2.2
7 祖父母と親と自分(3世代世帯)	7	0.4
8 その他 (無回答)	40 177	2.3 10.2
合 計	1,735	100.0



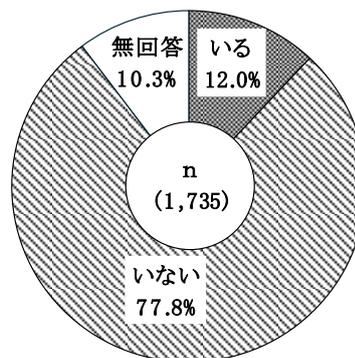
5-1 お子さんの就学状況(一番年少の方)

	基 数	構成比(%)
1 小学校入学前	119	21.2
2 小学生	96	17.1
3 中学生	48	8.5
4 高校生	38	6.8
5 専門学校、短期大学、大学生等	52	9.3
6 社会人	160	28.5
7 その他	6	1.1
(無回答)	43	7.7
合 計	562	100.0



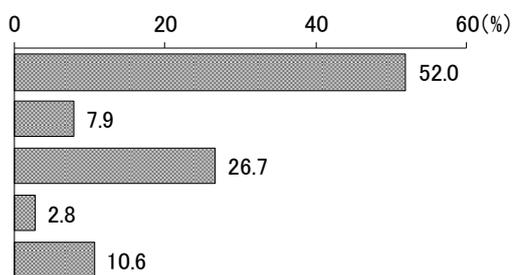
6 介護が必要な高齢者や障がい者の同居の有無

	基 数	構成比(%)
1 いる	208	12.0
2 いない	1,349	77.8
(無回答)	178	10.3
合 計	1,735	100.0



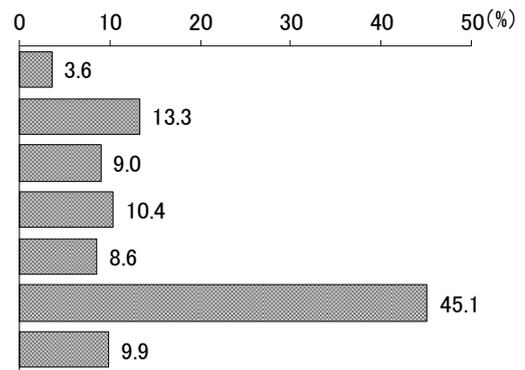
7 日中最も多くの時間を過ごす場所

	基 数	構成比(%)
1 武蔵野市内	902	52.0
2 武蔵野市以外の東京都の市町村	137	7.9
3 東京都23区内	464	26.7
4 東京都外	48	2.8
(無回答)	184	10.6
合 計	1,735	100.0



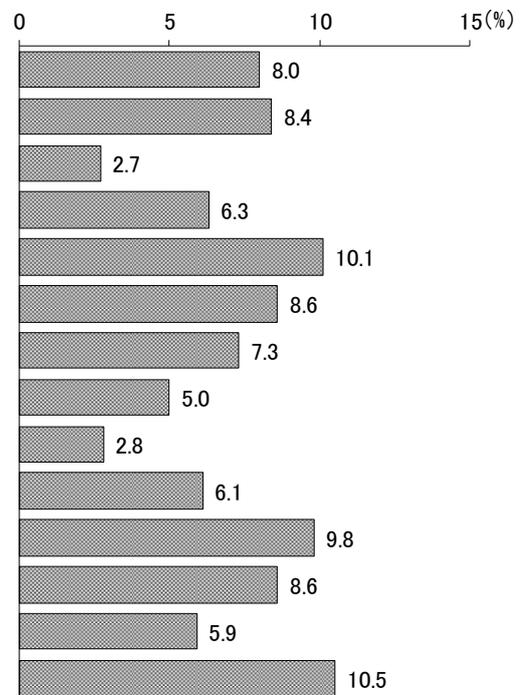
8 居住年数

	基 数	構成比(%)
1 1年未満	63	3.6
2 1年～5年未満	231	13.3
3 5年～10年未満	157	9.0
4 10年～15年未満	180	10.4
5 15年～20年未満	150	8.6
6 20年以上	782	45.1
(無回答)	172	9.9
合 計	1,735	100.0



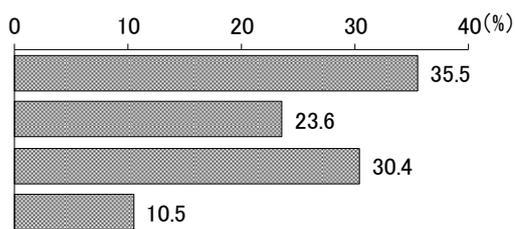
9 居住町名

	基 数	構成比(%)
1 吉祥寺東町	138	8.0
2 吉祥寺南町	146	8.4
3 御殿山	47	2.7
4 吉祥寺本町	110	6.3
5 吉祥寺北町	175	10.1
6 中町	149	8.6
7 西久保	126	7.3
8 緑町	86	5.0
9 八幡町	49	2.8
10 関前	105	6.1
11 境	170	9.8
12 境南町	150	8.6
13 桜堤	102	5.9
(無回答)	182	10.5
合 計	1,735	100.0



9-1 居住地域※

	基 数	構成比(%)
1 吉祥寺地域	616	35.5
2 中央地域	410	23.6
3 武蔵境地域	527	30.4
(無回答)	182	10.5
合 計	1,735	100.0



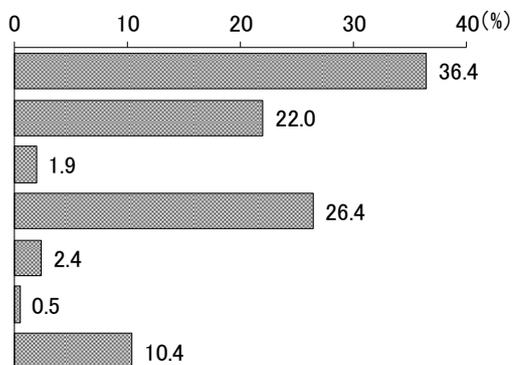
※吉祥寺地域 …(吉祥寺東町、吉祥寺南町、御殿山、吉祥寺本町、吉祥寺北町)

中央地域 …(中町、西久保、緑町、八幡町)

武蔵境地域 …(関前、境、境南町、桜堤)

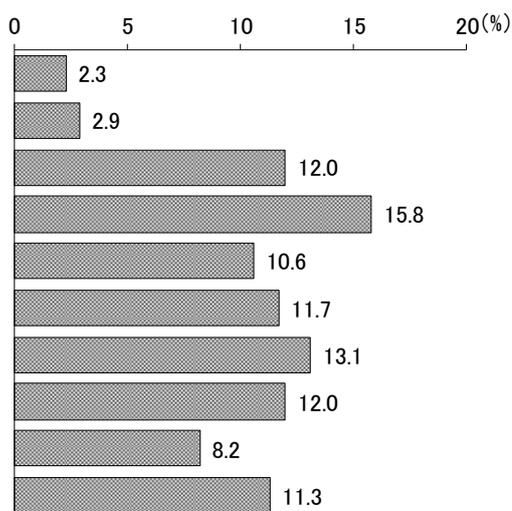
10 住宅の種類

	基 数	構成比(%)
1 持ち家(戸建て)	632	36.4
2 持ち家(マンション等の集合住宅)	381	22.0
3 借家(戸建て)	33	1.9
4 借家(マンション・アパート等の集合住宅)	458	26.4
5 社宅・寮	41	2.4
6 その他(福祉施設など)	9	0.5
(無回答)	181	10.4
合 計	1,735	100.0



11 世帯収入

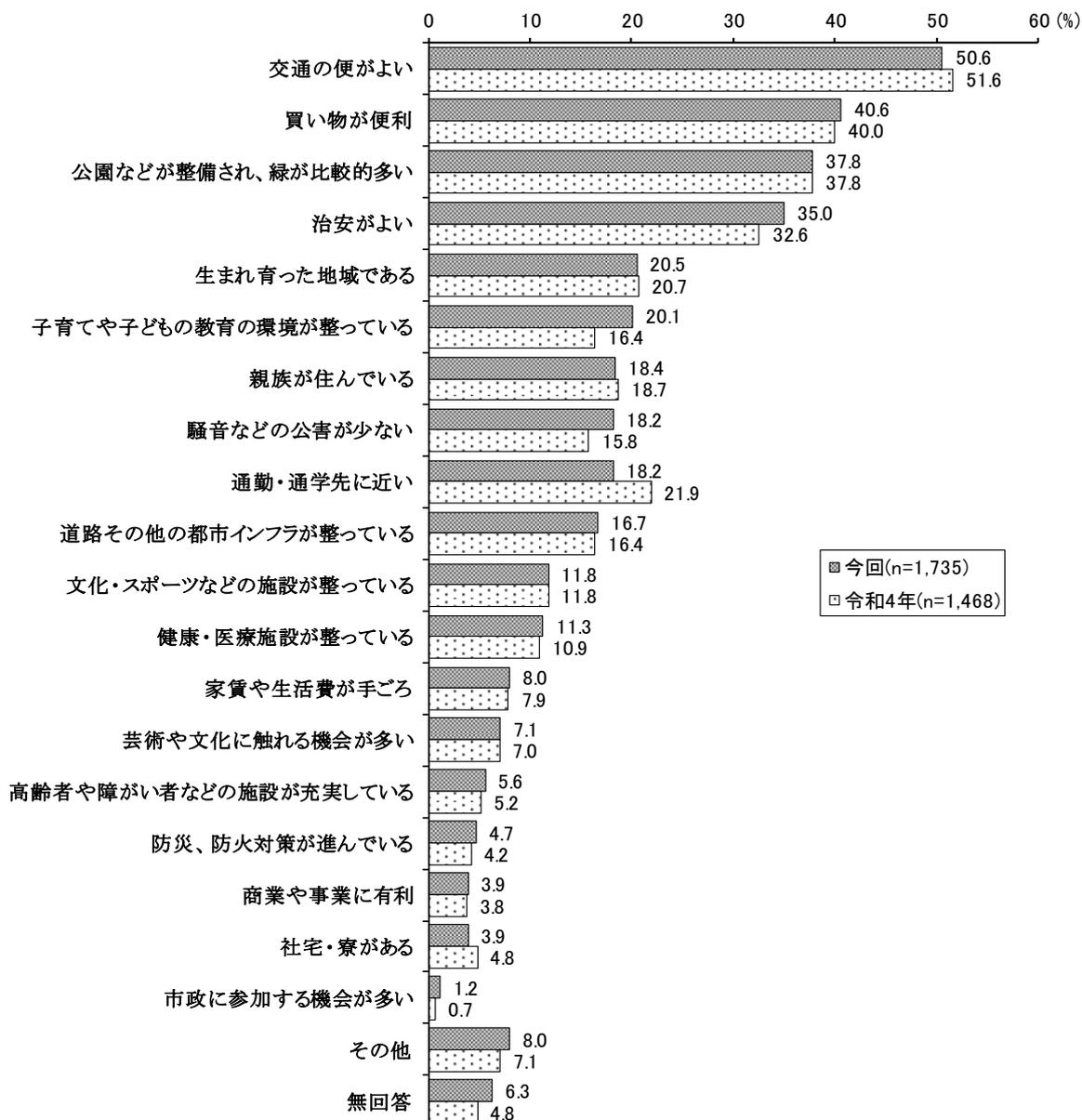
	基 数	構成比(%)
1 収入なし	40	2.3
2 100万円未満	51	2.9
3 100～300万円未満	209	12.0
4 300～500万円未満	274	15.8
5 500～700万円未満	184	10.6
6 700～1,000万円未満	203	11.7
7 1,000～1,500万円未満	227	13.1
8 1,500万円以上	209	12.0
9 わからない	142	8.2
(無回答)	196	11.3
合 計	1,735	100.0



Ⅲ 調査結果

1 お住まいの地域のことについて

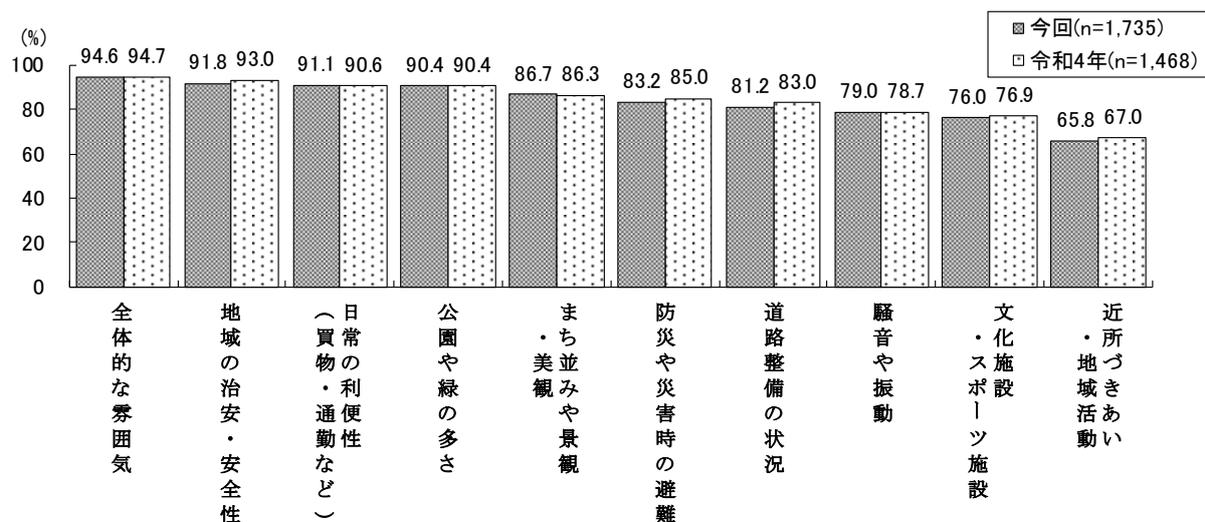
問1 定住のきっかけ（複数回答）



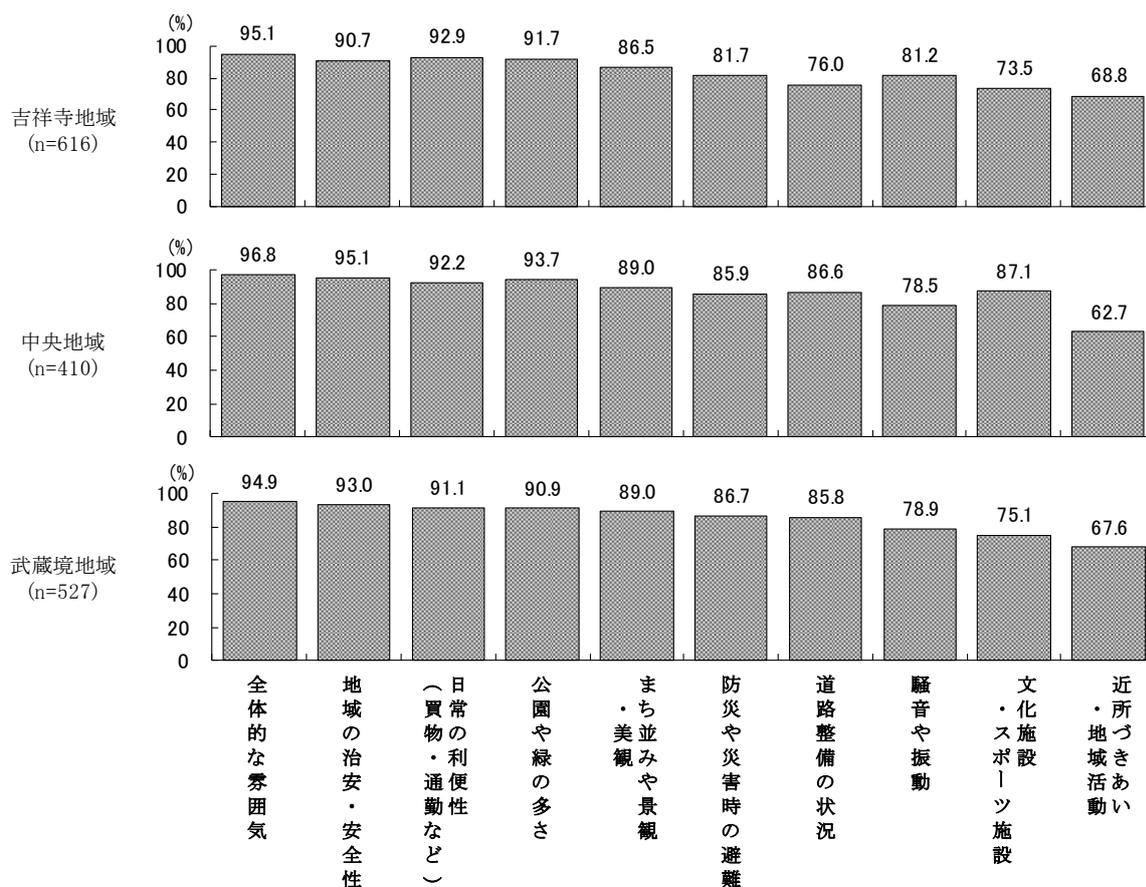
定住のきっかけとしては「交通の便がよい」が50.6%と最も高く、2位の「買い物が便利」（40.6%）、3位の「公園などが整備され、緑が比較的多い」（37.8%）と比べて10ポイント以上高い結果となりました。4位以降は「治安がよい」（35.0%）、「生まれ育った地域である」（20.5%）、「子育てや子どもの教育の環境が整っている」（20.1%）と続いています。

前回調査と比較すると、1位から4位は変わらず、前回6位の「生まれ育った地域である」が今回5位に、前回8位の「子育てや子どもの教育の環境が整っている」が今回6位となっています。

問2 生活環境の評価（『よい』（「よい」+「まあよい」）の割合）（全体、居住地域別）

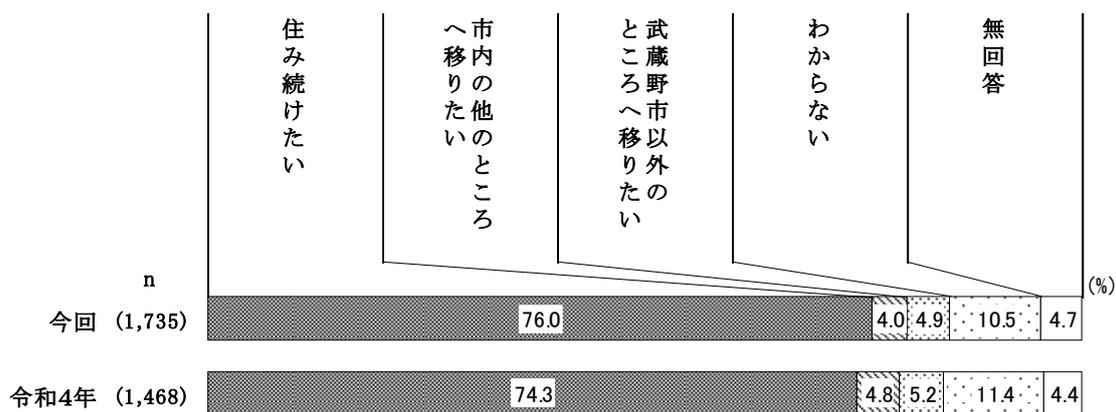


お住まいの地域の生活環境の評価（10項目）については、『よい』は「全体的な雰囲気」（94.6%）が最も高く、次いで「地域の治安・安全性」（91.8%）、「日常の利便性（買物・通勤など）」（91.1%）、「公園や緑の多さ」（90.4%）までが90%を超えて特に高くなっています。前回調査と比較すると、全ての項目において順位に変化はありませんでした。

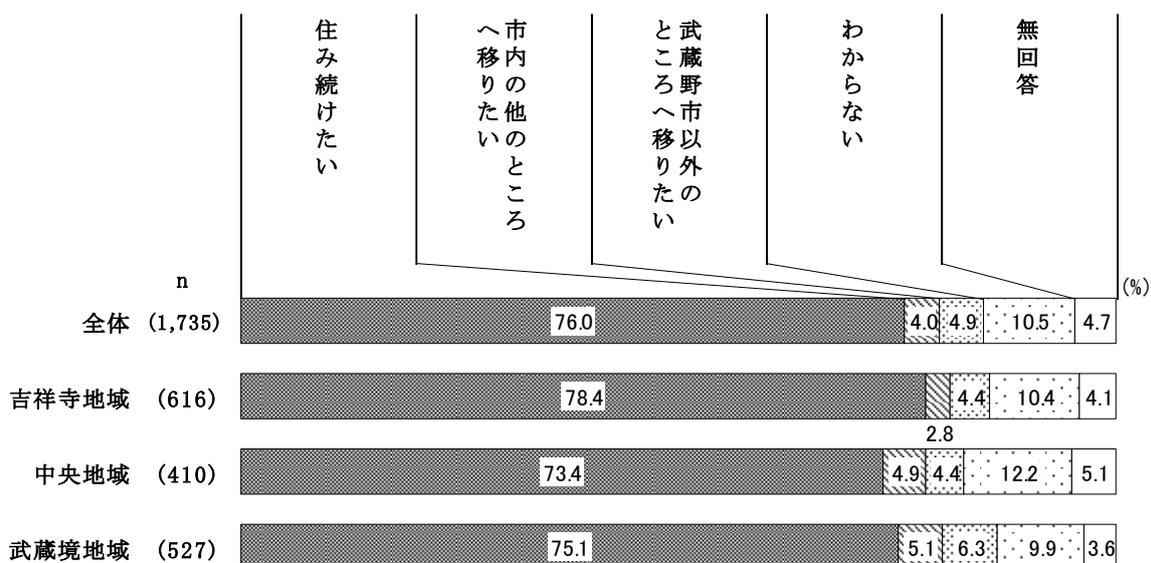


居住地域別で見ると、いずれの地域も「全体的な雰囲気」が最も高く、2位は、吉祥寺地域では「日常の利便性（買物・通勤など）」、中央地域と武蔵境地域では「地域の治安・安全性」となっています。また、中央地域では「文化施設・スポーツ施設」（87.1%）が他の地域と比べて高くなりました。

問3 定住意向（全体、居住地域別）

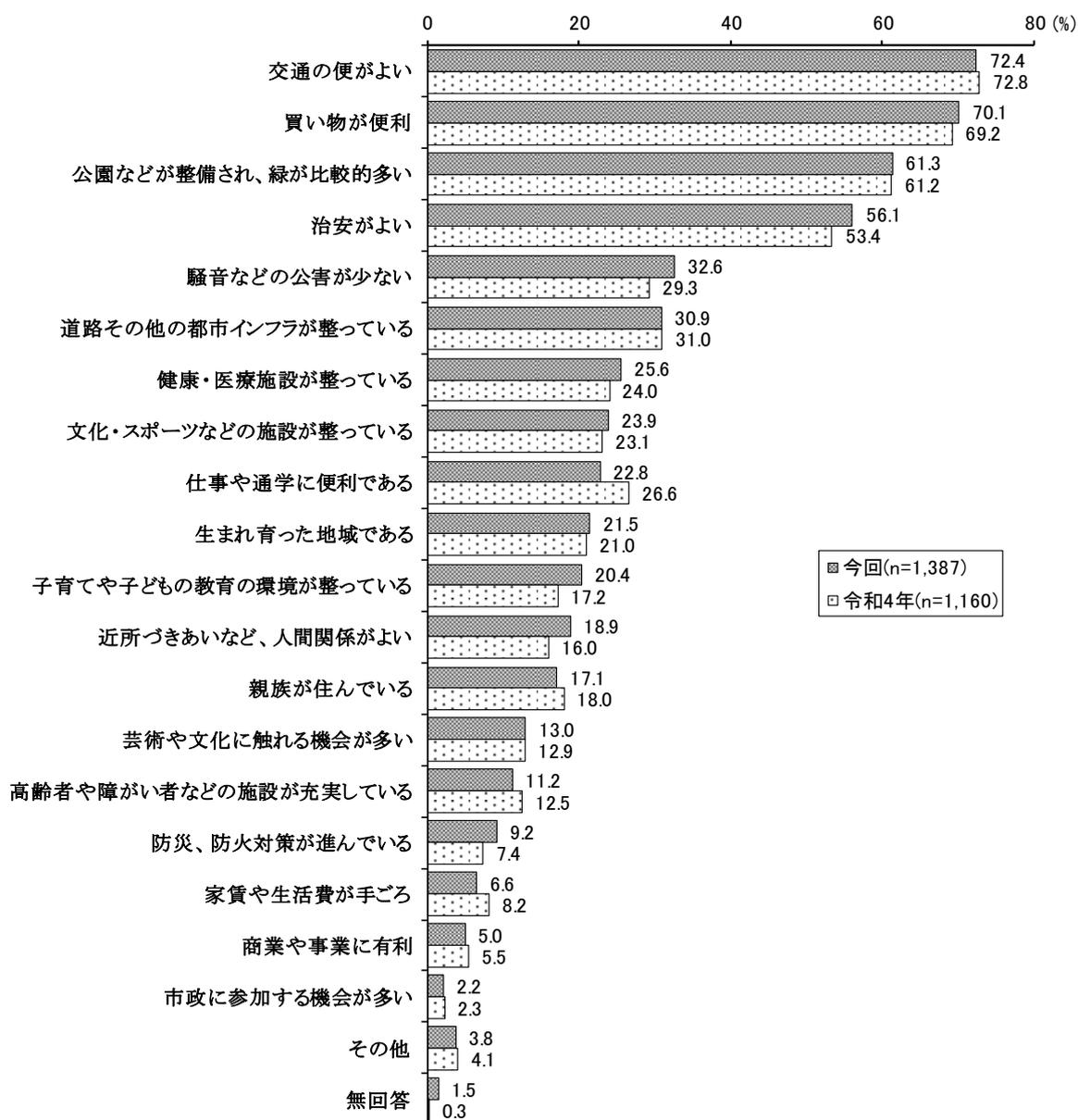


武蔵野市の定住意向については「住み続けたい」が76.0%で最も高くなりました。前回調査と比較すると、1.7ポイント増加しています。「市内の他のところへ移りたい」（4.0%）と合わせると、今後も武蔵野市に住み続けたい方は80.0%という結果となりました。



居住地域別では、「住み続けたい」は吉祥寺地域（78.4%）で最も高くなっています。次いで武蔵境地域（75.1%）、中央地域（73.4%）となりました。

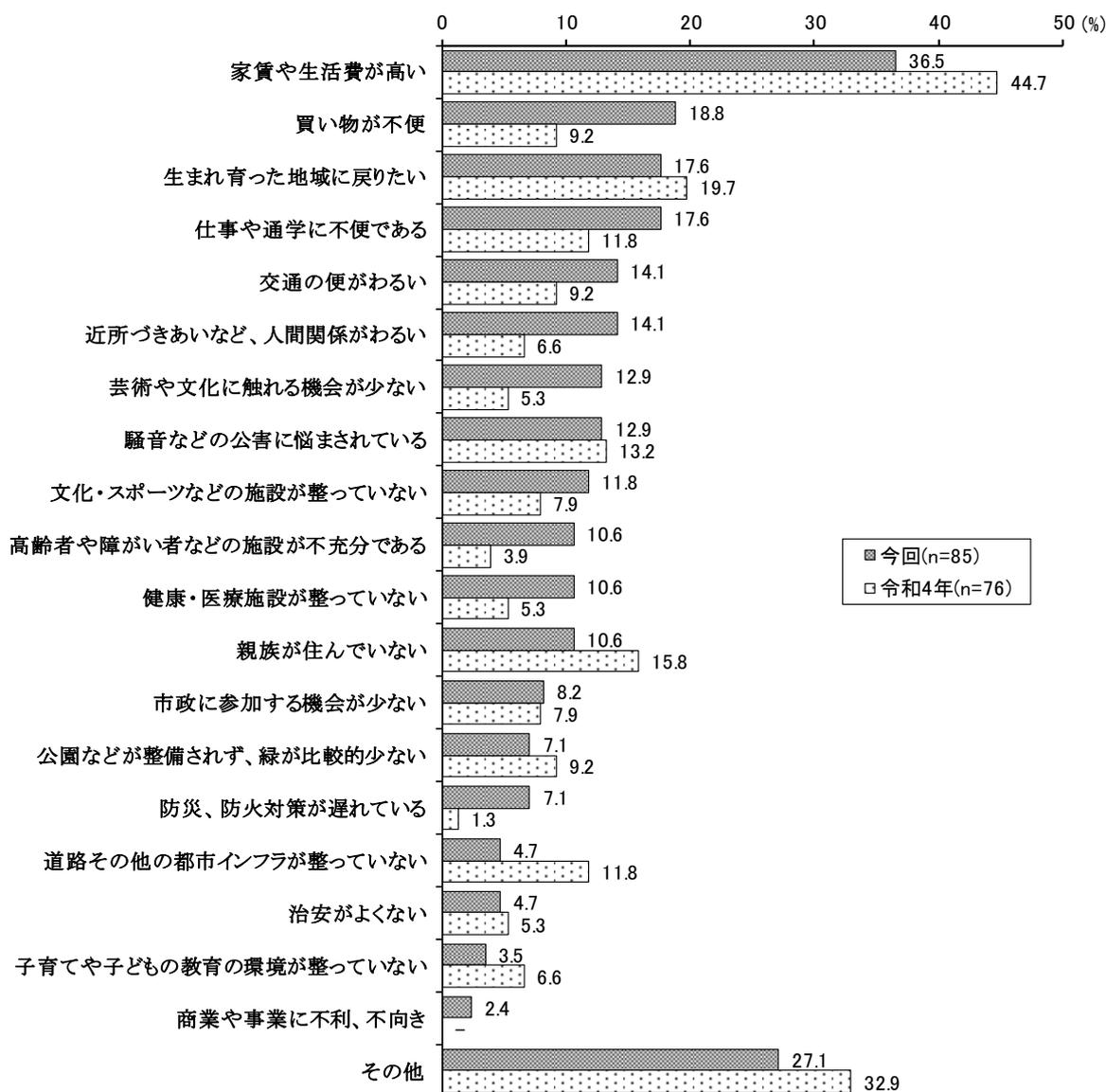
問3-1 定住意向の理由（複数回答）



定住意向の理由を伺ったところ、「交通の便がよい」が72.4%と最も高くなりました。次いで「買い物が便利」（70.1%）、「公園などが整備され、緑が比較的多い」（61.3%）までが60%以上の回答を得ています。

前回調査と比較すると、上位4項目は変わりませんが、「騒音などの公害が少ない」が3.3ポイント増加し、6位から5位に順位が上がりました。

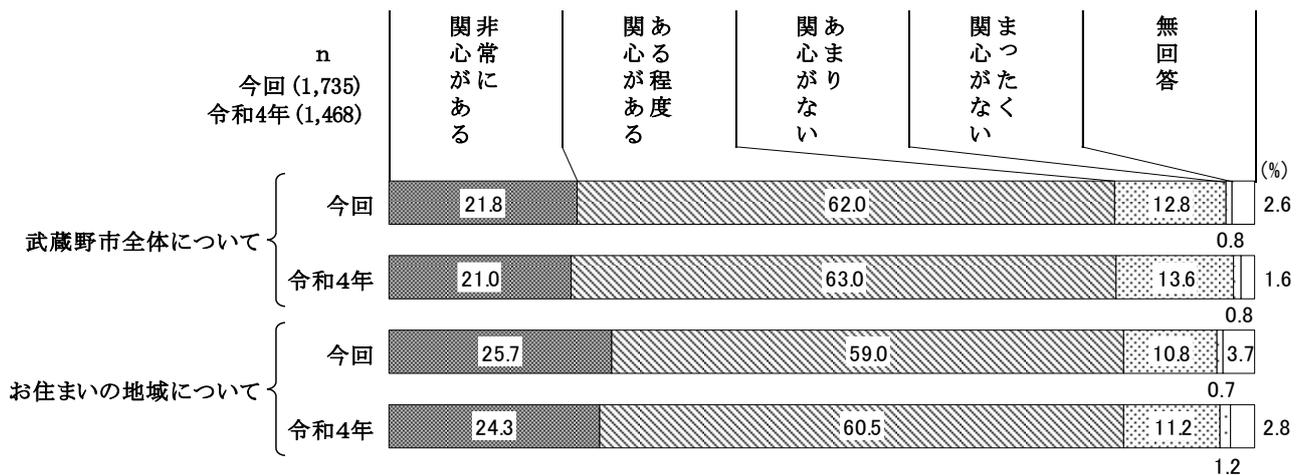
問3-2 転出意向の理由（複数回答）



「武蔵野市以外のところへ移りたい」と回答した85人に転出意向の理由を伺ったところ、「家賃や生活費が高い」が36.5%と最も高くなりました。次いで「買い物が不便」（18.8%）、「生まれ育った地域に戻りたい」、「仕事や通学に不便である」（共に17.6%）、「交通の便がわるい」、「近所づきあいなど、人間関係がわるい」（共に14.1%）が続いています。（その他（27.1%）を除く。）

前回調査と比較すると、1位の「家賃や生活費が高い」は8.2ポイント減少しましたが、2位の「買い物が不便」は9.6ポイント増加しています。

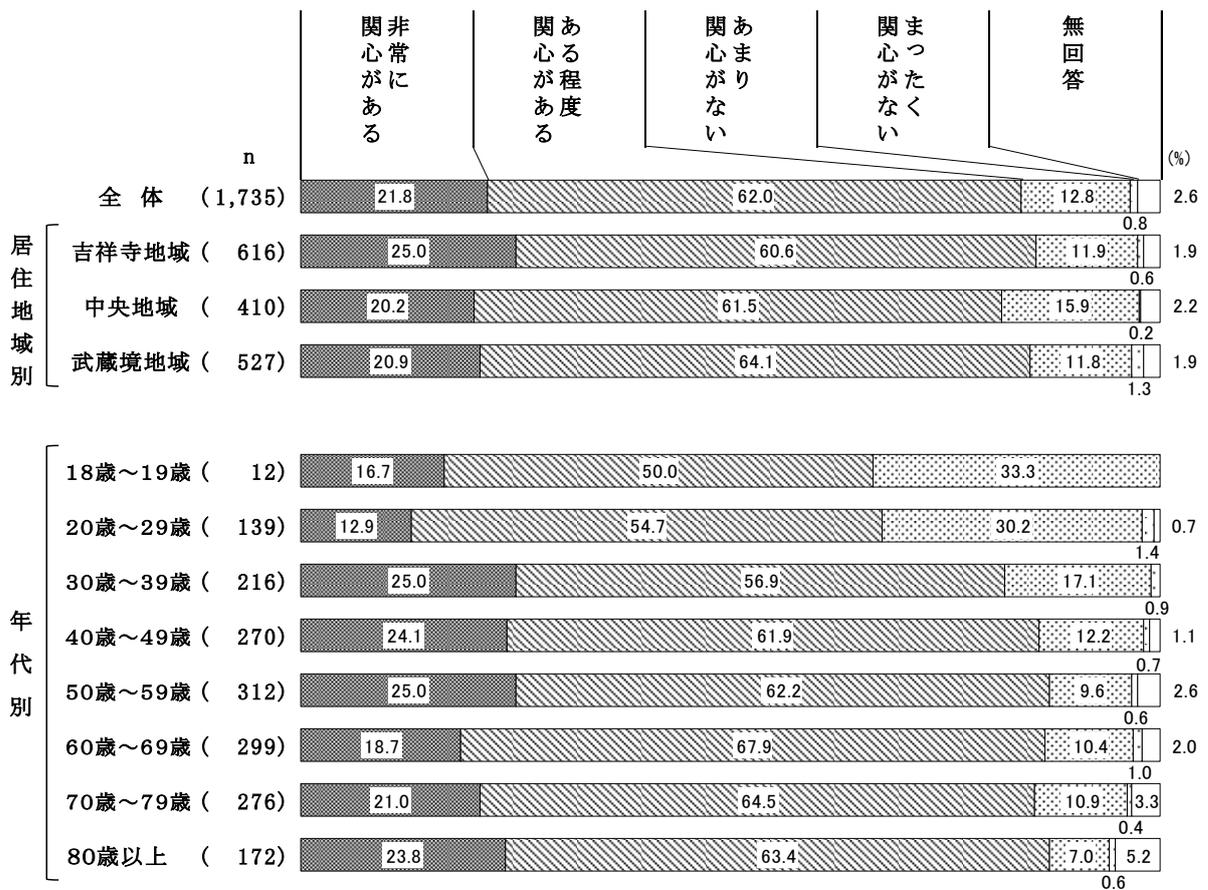
問4 武蔵野市全体・お住まいの地域への関心度（全体、居住地域別、年代別）



地域への関心度について伺ったところ、「非常に関心がある」と「ある程度関心がある」を合わせた《関心がある》が『武蔵野市全体について』では83.8%、『お住まいの地域について』では84.7%と、ともに80%を超えています。

前回調査と比較すると、《関心がある》は『武蔵野市全体について』『お住まいの地域について』いずれも大きな変化がありませんでした。

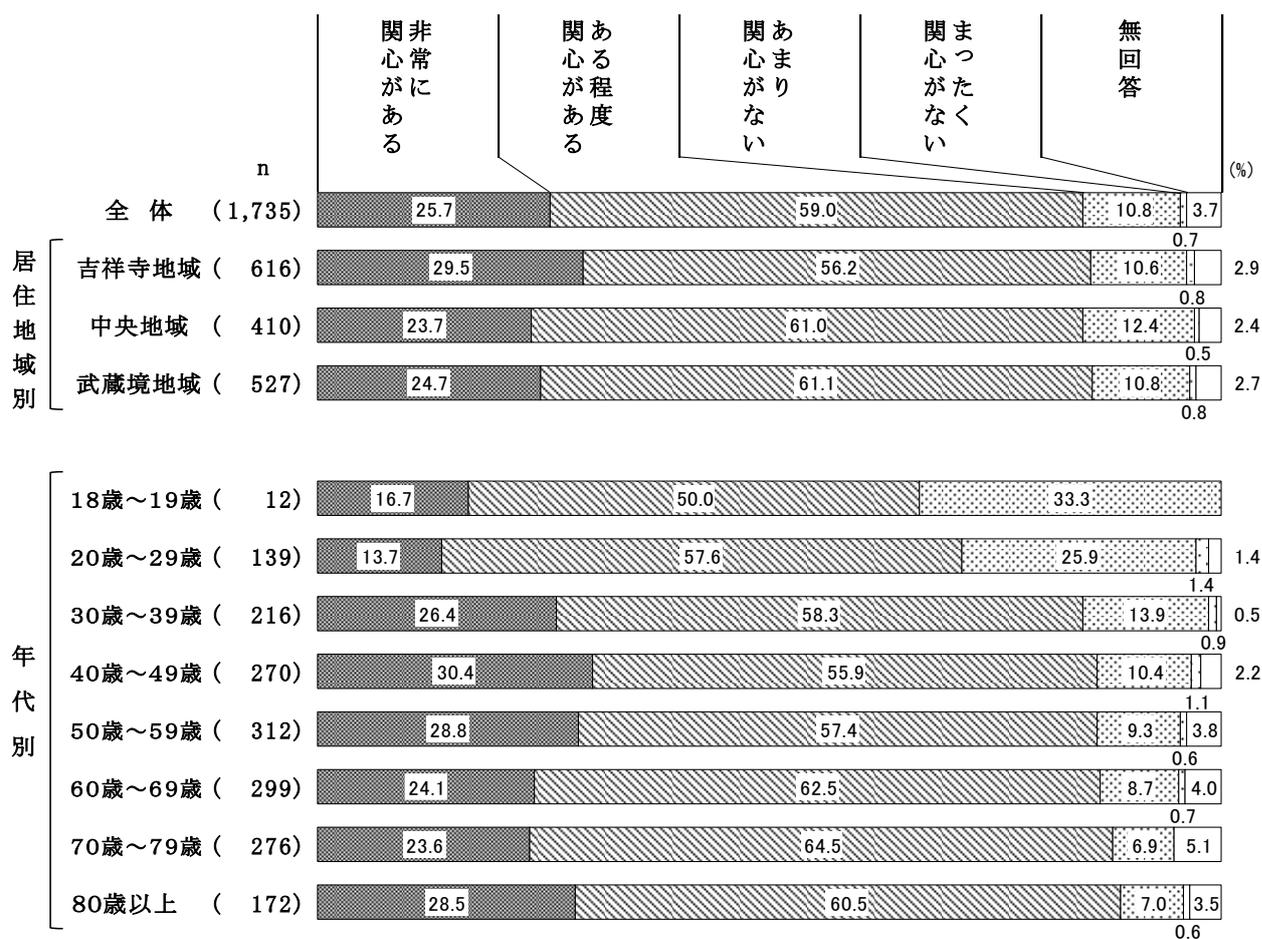
○武蔵野市全体について



武蔵野市全体への関心度を居住地域別に見ると、「非常に関心がある」と「ある程度関心がある」を合わせた《関心がある》は吉祥寺地域（85.6%）、中央地域（81.7%）、武蔵境地域（85.0%）と、いずれの地域でも80%を超えています。

年代別では、《関心がある》は、30歳以上の全ての年代で80%を超えています。

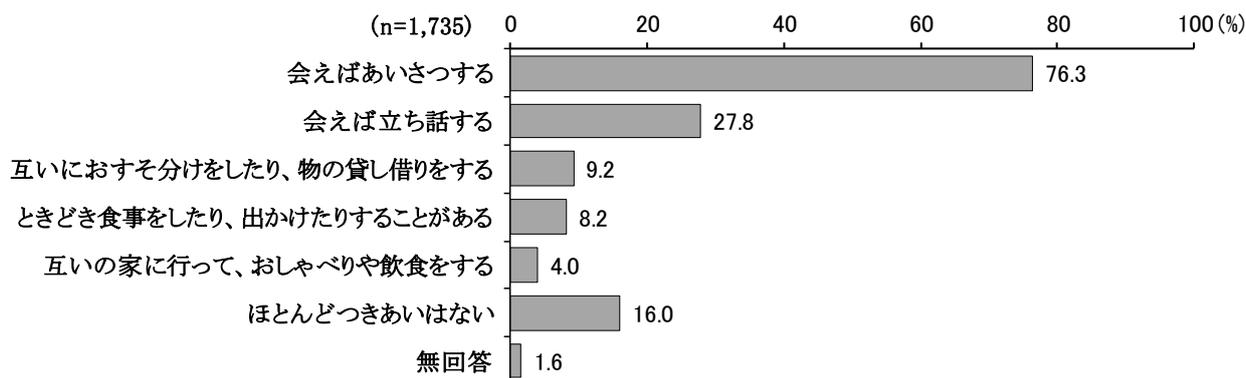
○お住まいの地域について



お住まいの地域についての関心度を居住地域別に見ると、「非常に興味がある」と「興味がある」を合わせた《興味がある》は吉祥寺地域（85.7%）、中央地域（84.7%）、武蔵境地域（85.8%）と、いずれの地域でも80%を超えています。

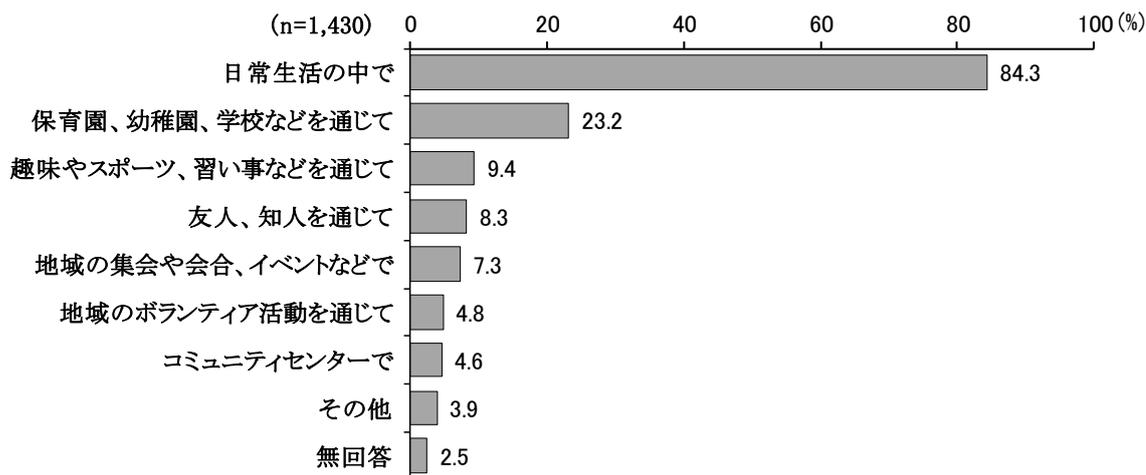
年代別では、《興味がある》は、30歳以上の全ての年代で80%を超えています。

問5 近隣との交際状況（複数回答）



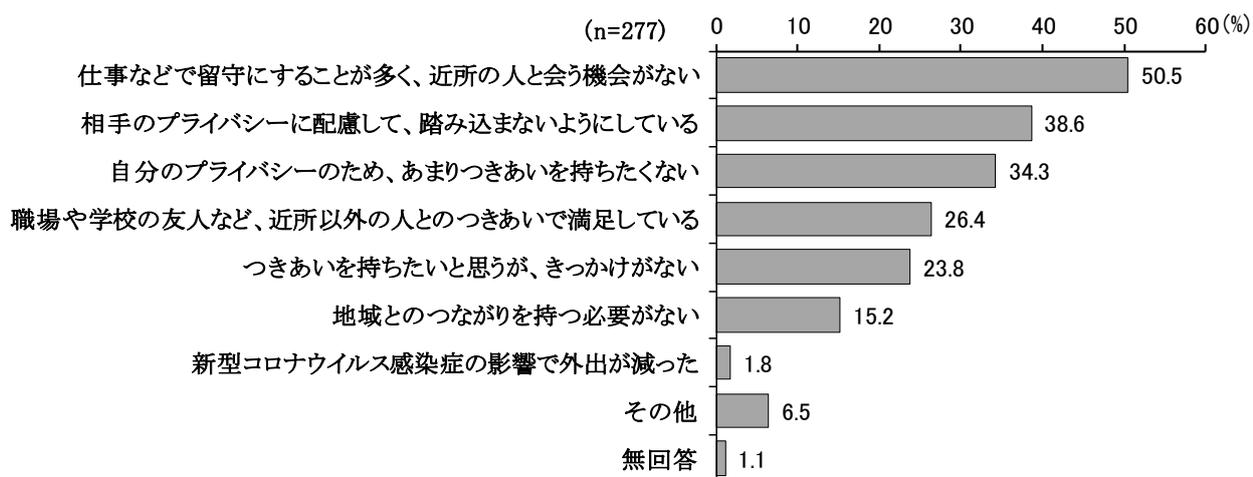
近隣との交際については「会えばあいさつする」が76.3%で最も高く、次いで「会えば立ち話する」が27.8%と続いています。

問5-1 近隣との交際のきっかけ（複数回答）



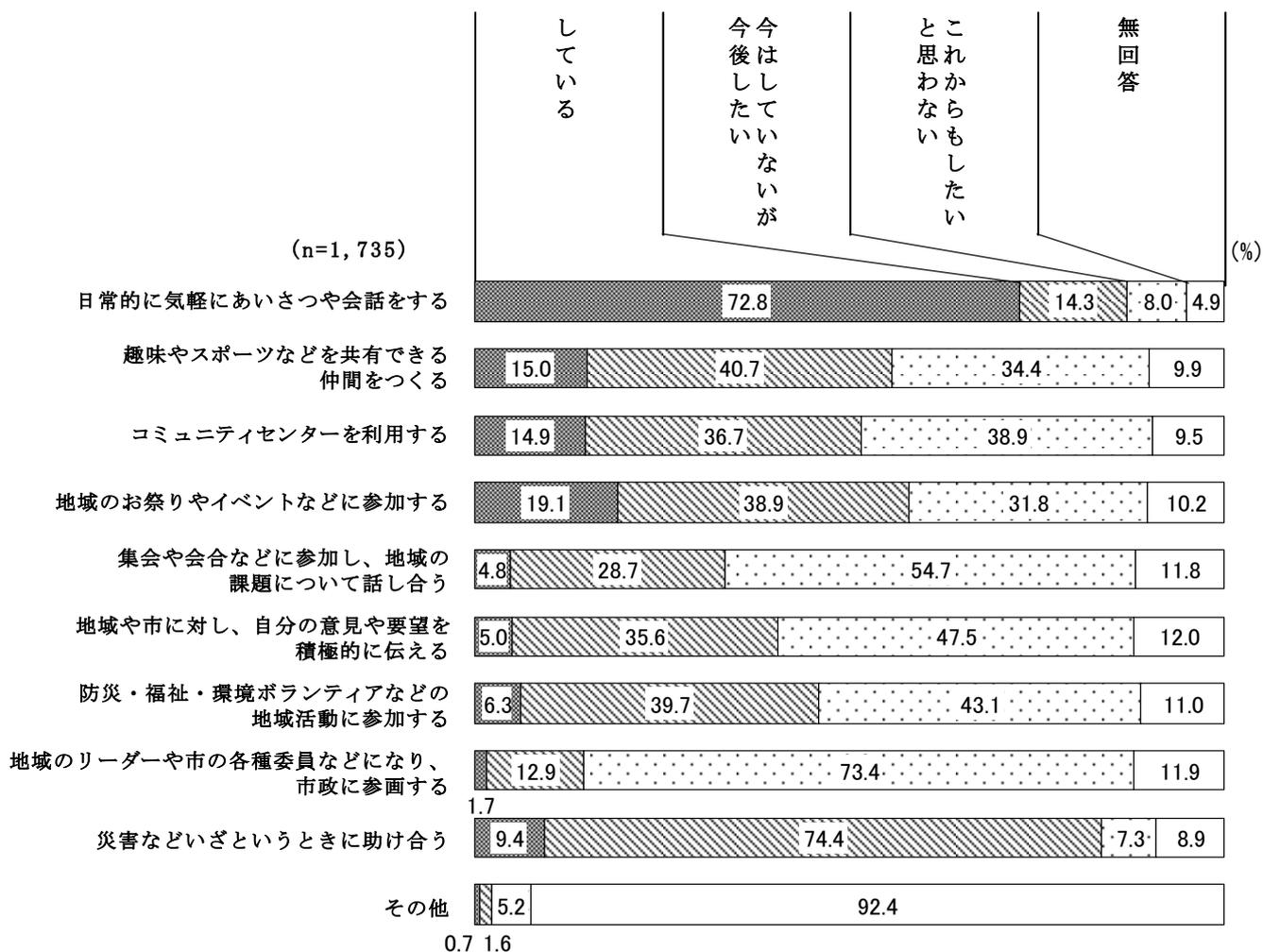
近隣との交際のきっかけは「日常生活の中で」が84.3%で最も高く、次いで「保育園、幼稚園、学校などを通じて」が23.2%と続いています。

問5-2 近隣との交際がない理由（複数回答）



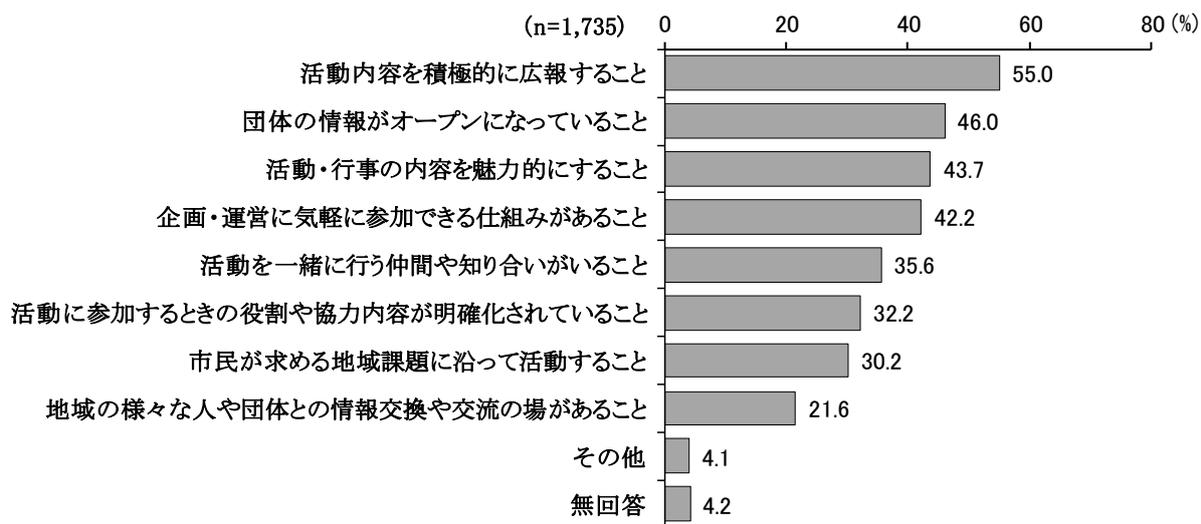
近隣との交際がない理由は「仕事などで留守にすることが多く、近所の人と会う機会がない」が50.5%で最も高く、次いで「相手のプライバシーに配慮して、踏み込まないようにしている」が38.6%、「自分のプライバシーのため、あまりつきあいをもちたくない」が34.3%と続いています。

問6 地域における行動の状況・意向



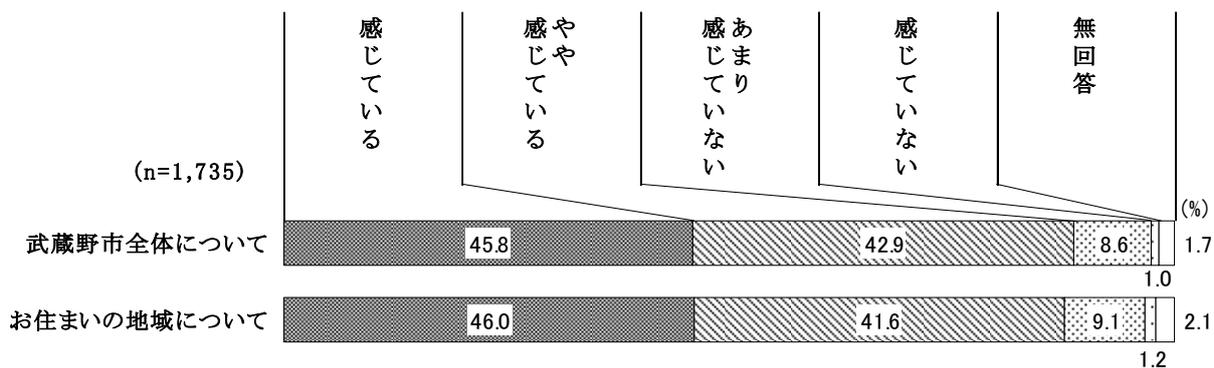
お住まいの地域とのつながりやコミュニケーションのためにしていることや、今後の意向について伺ったところ、「している」と「今はしていないが今後したい」を合わせた《意向あり》は、『日常的に気軽にあいさつや会話をする』(87.1%)、『災害などいざというときに助け合う』(83.8%)、『地域のお祭りやイベントなどに参加する』(58.0%)、『趣味やスポーツなどを共有できる仲間をつくる』(55.7%)、『コミュニティセンターを利用する』(51.6%)で半数を超えています。

問7 地域の活動の参加者を増やすために必要なこと（複数回答）



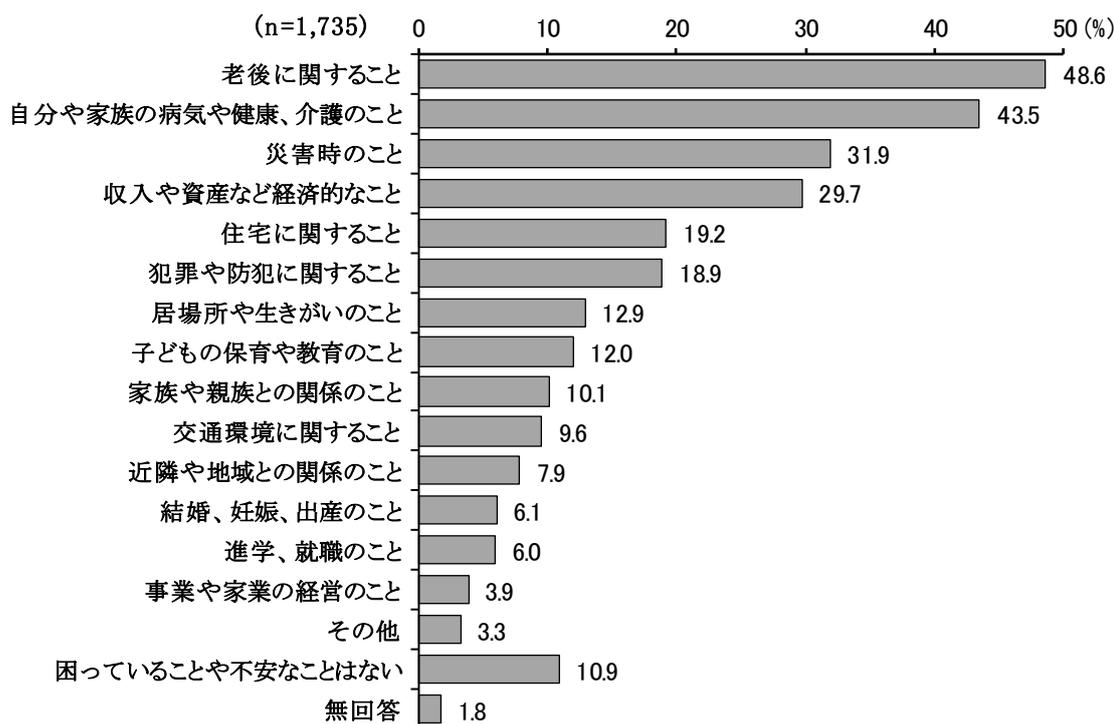
地域の活動の参加者を増やすために必要なことを伺ったところ、「活動内容を積極的に広報すること」が55.0%で最も高く、次いで「団体の情報がオープンになっていること」(46.0%)、「活動・行事の内容を魅力的にすること」(43.7%)と続いています。

問8 地域への誇り・愛着



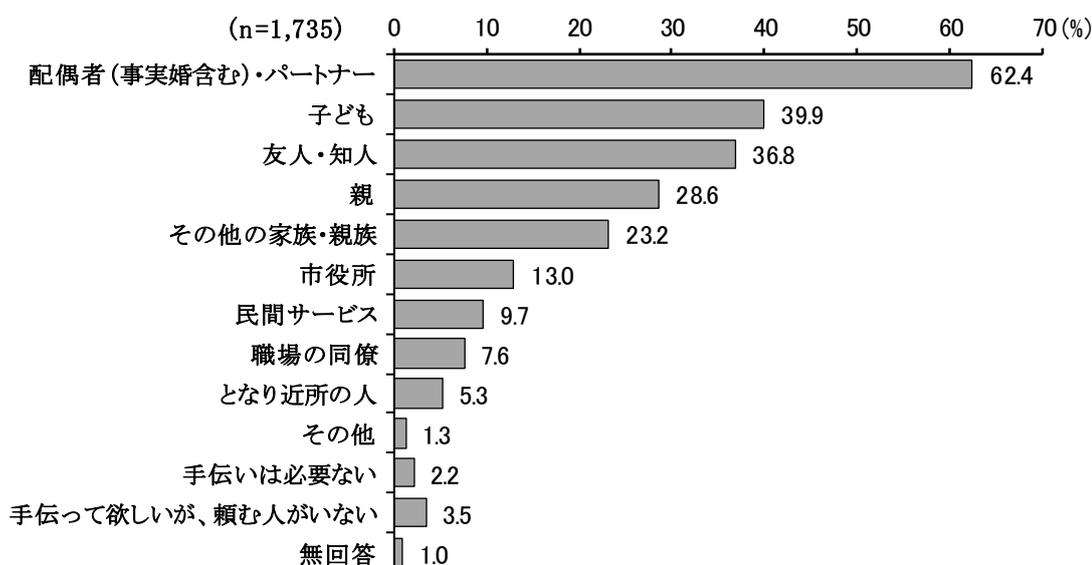
武蔵野市への誇り・愛着について伺ったところ、「感じている」と「やや感じている」を合わせた《感じている》は、『武蔵野市全体について』では88.7%、『お住まいの地域について』では87.6%となりました。

問9 困っていること・不安なこと（複数回答）



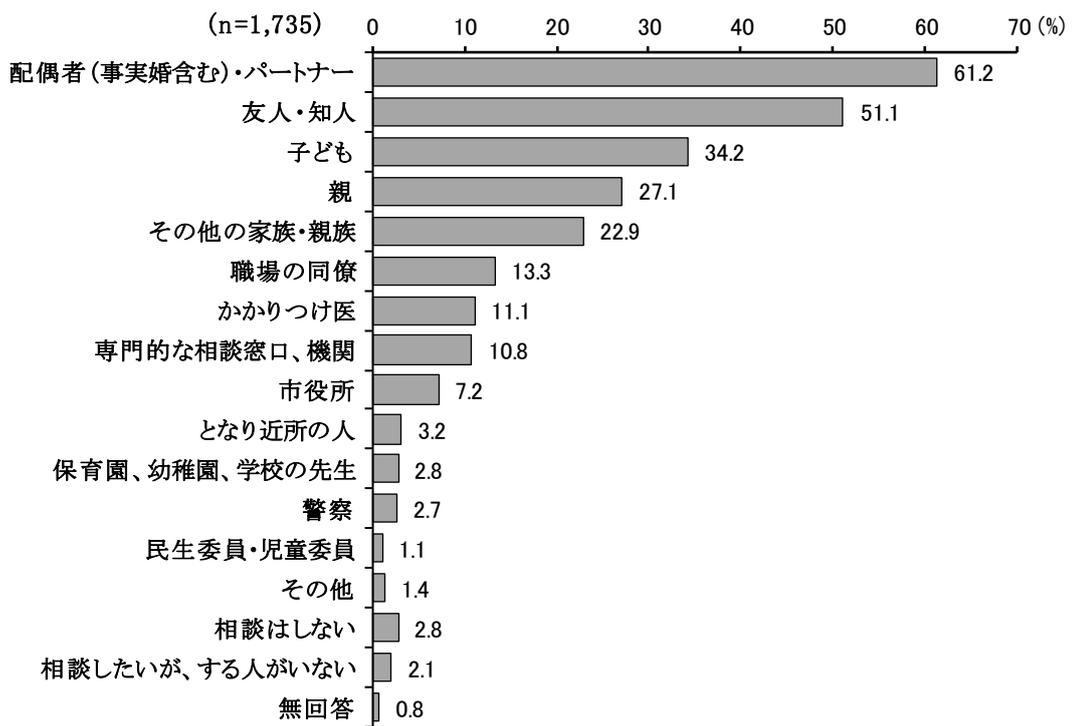
困っていること・不安なことを伺ったところ、「老後に関すること」が48.6%と最も高くなりました。次いで「自分や家族の病気や健康、介護のこと」（43.5%）、「災害時のこと」（31.9%）、「収入や資産など経済的なこと」（29.7%）と続いています。

問10 手伝ってもらう相手（複数回答）



困りごとがあるときに、手伝ってもらう相手を伺ったところ、「配偶者（事実婚含む）・パートナー」が62.4%と最も高く、次いで「子ども」（39.9%）、「友人・知人」（36.8%）、「親」（28.6%）と続いています。

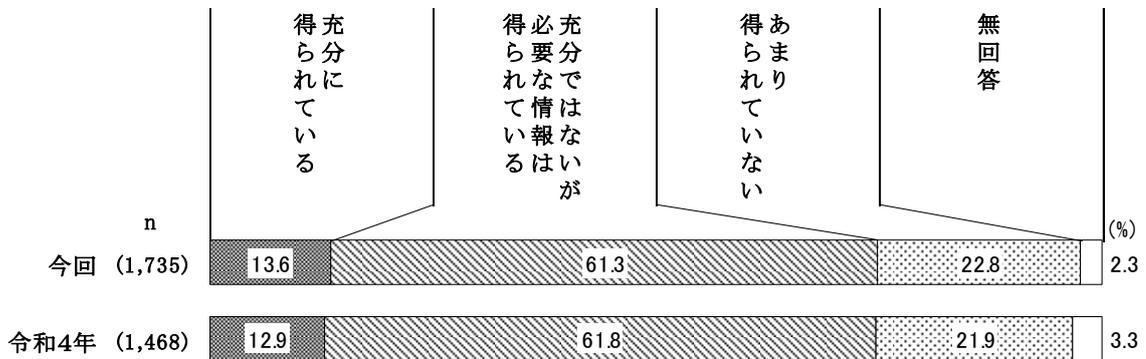
問11 相談相手（複数回答）



心配ごとや悩みごとができた場合に、話を聞いてもらったり、相談したりする相手を伺ったところ、「配偶者(事実婚含む)・パートナー」が61.2%と最も高く、次いで「友人・知人」(51.1%)、「子ども」(34.2%)、「親」(27.1%)と続いています。

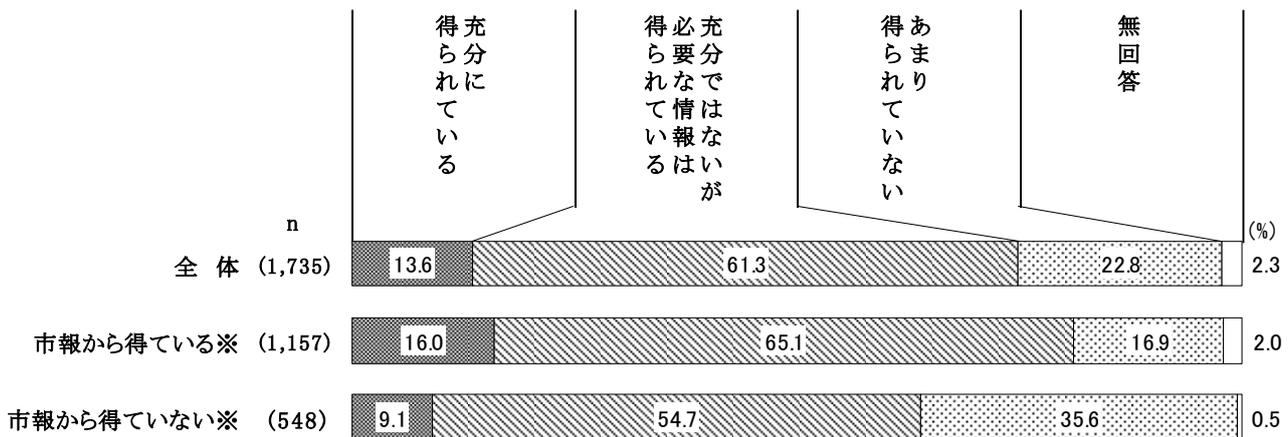
2 市政に関する情報提供などについて

問12 市の情報の入手状況



市の情報の入手状況を伺ったところ、「十分に得られている」と「充分ではないが必要な情報は得られている」を合わせると、74.9%となりました。

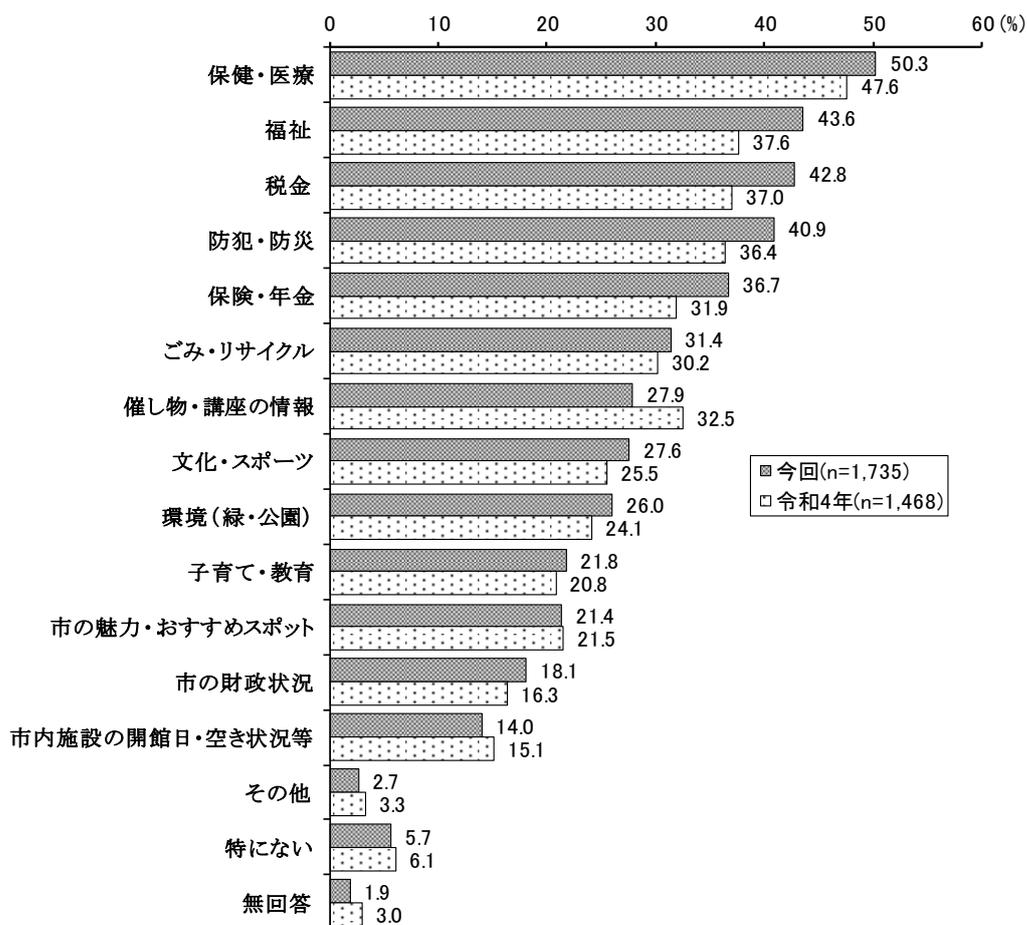
前回調査との比較では、大きな変化が見られませんでした。



※「市報から得ている」は、《問14 広報媒体の認知状況》の『1. 市報』で「知っていて、利用している」と回答した人、「市報から得ていない」は、《問14 広報媒体の認知状況》の『1. 市報』で「知っているが、利用していない」もしくは「知らない」と回答した人を指しています。

市報からの情報入手の有無別に見ると、「充分ではないが必要な情報は得られている」は市報から得ている人が65.1%なのに対して、市報から得ていない人では54.7%と10.4ポイント低くなりました。また、「あまり得られていない」は、市報から得ていない人で35.6%と高くなりました。

問13 知りたい市政情報（全体、年代別、複数回答）



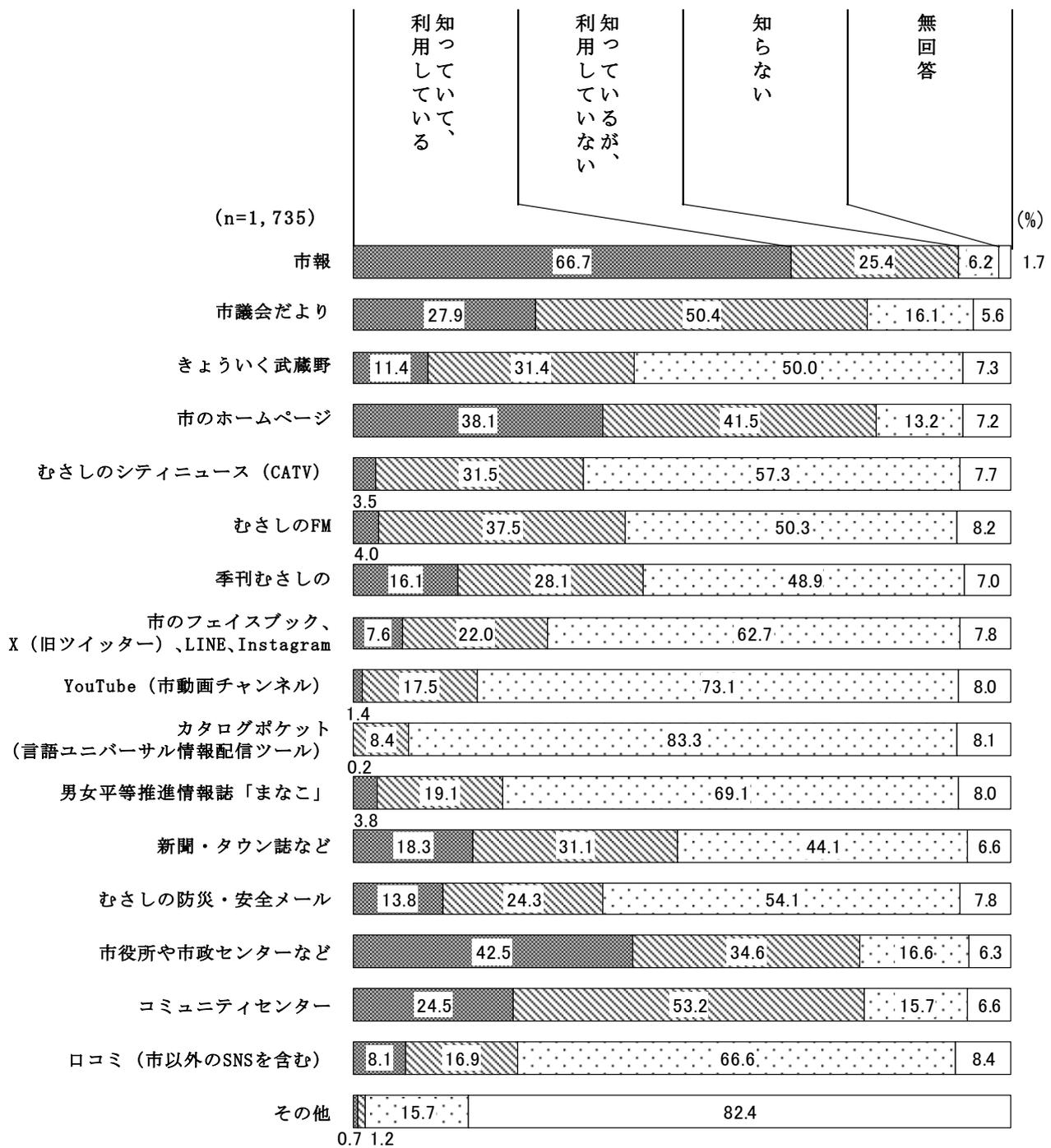
知りたい市政情報としては、「保健・医療」が50.3%と最も高く、次いで「福祉」（43.6%）、「税金」（42.8%）、「防犯・防災」（40.9%）、「保険・年金」（36.7%）と続いています。前回調査と比較すると、「福祉」は6.0ポイント、「税金」は5.8ポイント増加し、「催し物・講座の情報」は4.6ポイント減少しています。

(%)

	調査数(n)	保健・医療	福祉	税金	防犯・防災	保険・年金	ごみ・リサイクル	催し物・講座の情報	文化・スポーツ	環境(緑・公園)	子育て・教育	市の魅力・おすすめスポット	市の財政状況	市内施設の開館日・空き状況等	
全体	1,735	50.3	43.6	42.8	40.9	36.7	31.4	27.9	27.6	26.0	21.8	21.4	18.1	14.0	
年代別	18歳～19歳	12	8.3	-	16.7	25.0	8.3	16.7	25.0	41.7	25.0	25.0	8.3	25.0	16.7
	20歳～29歳	139	41.0	25.2	51.8	32.4	36.0	25.9	24.5	23.0	21.6	26.6	26.6	18.0	15.8
	30歳～39歳	216	44.9	31.5	51.9	32.4	30.6	25.9	33.8	31.0	37.5	60.2	36.6	23.1	14.4
	40歳～49歳	270	54.1	42.2	51.1	46.3	38.5	30.4	31.1	36.7	33.3	45.2	28.1	22.2	20.0
	50歳～59歳	312	54.5	47.4	49.7	42.6	43.3	37.5	30.1	32.7	22.4	15.4	23.1	19.2	13.5
	60歳～69歳	299	56.2	54.8	46.5	47.2	48.5	34.8	32.4	28.4	26.4	5.4	16.7	16.4	13.7
	70歳～79歳	276	52.5	50.4	26.4	42.0	30.4	35.5	22.5	20.3	23.9	5.8	12.3	15.6	12.3
	80歳以上	172	43.0	44.8	20.9	39.0	23.3	23.3	17.4	14.5	13.4	1.2	11.0	9.9	7.6

年代別で見ると、「保健・医療」は40歳～79歳で50%を超えています。また、「福祉」は60歳～79歳で、「税金」は20歳～49歳で50%を超え、他の年代と比べて高い割合となっています。

問14 広報媒体の認知状況・市政情報の入手手段



※「市のフェイスブック、X (旧ツイッター)、LINE、Instagram」は、前回は「市のFaceBook、Twitter、LINE」であった。

※今回から「男女平等推進情報誌「まなこ」」を新規で追加した。

市政情報の広報媒体の認知状況を伺ったところ、「知っていて、利用している」は、『市報』で66.7%と最も高く、次いで『市役所や市政センターなど』(42.5%)、『市のホームページ』(38.1%)となりました。

一方、「知らない」は、『カタログポケット (言語ユニバーサル情報配信ツール)』(83.3%)が最も高く、次いで『YouTube (市動画チャンネル)』(73.1%)、『男女平等推進情報誌「まなこ」』(69.1%)、『口コミ (市以外のSNSを含む)』(66.6%)となりました。

○市政情報の入手手段（年代別）

		(%)																	
		調査数（n）	市報	市議会だより	きよついく武蔵野	市のホームページ	むさしのシティニュース(CATV)	むさしのFM	季刊むさしの	市のフェイスブック、X(旧ツイッター)、LINE、Instagram	Youtube(市動画チャンネル)	カタログポケット(言語ユニバーサル情報配信ツール)	男女平等推進情報誌「まなこ」	新聞・タウン誌など	むさしの防災・安全メール	市役所や市政センターなど	コミュニティセンター	ロコミ(市以外のSNSを含む)	その他
全体		1,735	66.7	27.9	11.4	38.1	3.5	4.0	16.1	7.6	1.4	0.2	3.8	18.3	13.8	42.5	24.5	8.1	0.7
年代別	18歳～19歳	12	41.7	16.7	-	33.3	-	-	8.3	8.3	-	-	8.3	-	8.3	25.0	25.0	-	-
	20歳～29歳	139	35.3	10.8	2.9	25.2	1.4	2.2	7.9	4.3	2.9	0.7	1.4	7.2	3.6	25.9	12.2	12.2	2.2
	30歳～39歳	216	57.9	28.7	9.7	39.4	2.8	1.9	8.8	9.3	0.5	0.5	0.9	11.6	11.1	39.4	20.8	11.1	0.5
	40歳～49歳	270	68.9	28.5	15.9	43.7	1.9	3.0	18.1	17.4	0.7	-	4.4	18.1	23.0	45.6	30.4	16.3	-
	50歳～59歳	312	68.3	33.0	12.8	50.3	4.2	4.8	19.9	9.9	1.9	-	6.4	20.5	18.6	47.4	24.0	7.7	-
	60歳～69歳	299	73.6	29.8	13.7	46.2	3.3	3.0	16.4	3.7	1.3	-	3.3	17.7	10.7	46.2	18.4	4.7	1.0
	70歳～79歳	276	79.7	28.6	11.6	29.0	3.6	7.2	16.7	2.5	0.4	-	5.4	21.0	10.9	46.4	32.2	4.3	1.4
	80歳以上	172	68.0	27.3	8.1	19.8	6.4	4.1	18.6	2.9	1.7	0.6	2.3	27.3	12.8	36.6	28.5	1.2	-

市政情報の入手手段について、「知っていて、利用している」と答えた方を年代別に見てみると、『市報』は60歳～79歳で70%を超えて高くなりました。また、『市のホームページ』は40歳～69歳で40%を超え、他の年代と比べて高い割合となっています。

3 市の施策に対する満足度・重要度について

問15 市の施策に対する満足度・重要度（全体、性別、年代別）

市の施策を30項目に分けて、満足度・重要度をお聞きしました。満足度は「ごみ」、「交通・道路」が60%を超え、「文化・学習・スポーツ」、「健康づくり」、「緑化・水辺空間」、「上・下水道」も50%を超えています。また、重要度は、「上・下水道」、「安全対策」、「災害対策」、「ごみ」、「交通・道路」が90%を超え、特に高い値を示しています。

（満足度順）

順位	項目	満足度	前回
1	ごみ	67.4 ↓	74.5
2	交通・道路	65.4 ↑	61.2
3	文化・学習・スポーツ	59.4 ↓	61.4
4	健康づくり	58.3 ↑	57.0
5	緑化・水辺空間	57.6 ↓	59.9
6	上・下水道	56.3 ↓	65.5
7	生活環境問題への対応※	49.6 ↓	54.2
8	自転車対策	46.3 ↓	48.6
9	安全対策	41.9 ↓	44.2
10	武蔵境のまちづくり※	39.9	-
11	吉祥寺のまちづくり※	38.4	-
12	災害対策	36.7 ↑	34.9
13	情報の収集・発信	36.2 ↓	37.6
14	子ども・子育て支援	35.4 ↑	31.4
15	青少年施策	33.4 ↑	29.6
16	都市基盤整備	33.1 ↓	53.8
17	市民参加・市民活動	30.9 ↓	35.5
18	三鷹駅北口のまちづくり※	30.1	-
19	小・中学校教育	29.2 ↑	27.0
20	地域福祉	28.9 ↑	26.0
20	環境啓発	28.9 ↓	30.5
22	高齢者福祉	28.6 ↑	25.0
23	学校施設※	27.1	-
24	産業・消費生活	27.0 ↑	24.1
25	高齢者の生きがいがづくり支援※	25.0	-
26	気候変動・地球温暖化対策	24.9 ↓	26.1
27	住宅政策	23.9 ↓	27.0
28	行財政改革	22.2 ↓	23.1
29	平和・多文化共生・国内外交流	20.5 ↓	24.6
30	障がい者福祉	18.2 ↑	17.4

（重要度順）

順位	項目	重要度	前回
1	上・下水道	93.5 ↑	90.6
2	安全対策	92.9 ↑	91.4
3	災害対策	92.8 ↑	91.9
4	ごみ	91.7 ↓	92.0
5	交通・道路	90.7 ↑	88.2
6	健康づくり	89.9 ↓	90.5
7	自転車対策	89.7 ↑	87.2
8	緑化・水辺空間	89.5 ↓	90.0
8	生活環境問題への対応	89.5 ↑	89.1
10	小・中学校教育	87.8 ↑	84.4
11	子ども・子育て支援	87.6 ↑	85.3
12	高齢者福祉	87.3 ↓	88.6
13	行財政改革	86.9 ↑	84.8
14	文化・学習・スポーツ	86.6 ↑	86.5
15	地域福祉	86.0 ↓	88.2
16	学校施設	84.8	-
17	障がい者福祉	84.1 ↓	86.0
18	情報の収集・発信	83.3 ↑	82.6
19	都市基盤整備	83.2 ↓	84.1
20	青少年施策	82.8 ↑	79.3
21	住宅政策	82.2 ↑	80.1
22	産業・消費生活	82.0 ↑	81.2
23	気候変動・地球温暖化対策	81.4 ↓	83.5
24	高齢者の生きがいがづくり支援	81.3	-
25	吉祥寺のまちづくり	79.3	-
26	三鷹駅北口のまちづくり	75.3	-
27	市民参加・市民活動	74.4 ↓	77.6
28	環境啓発	74.3 ↓	76.0
29	武蔵境のまちづくり	74.1	-
30	平和・多文化共生・国内外交流	68.7 ↓	70.2

◎満足度・重要度の計算方法

『満足』＝「満足」＋「ある程度満足」 『重要』＝「重要」＋「ある程度重要」

※「生活環境問題への対応」は、前回調査では「生活環境問題」であった。

※「武蔵境のまちづくり」、「吉祥寺のまちづくり」、「三鷹駅北口のまちづくり」、「学校施設」、「高齢者の生きがいがづくり支援」は、今回調査にて追加した。

○ 市の施策に対する満足度

順位	項目	満足度	男性	女性	18歳～19歳	20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～69歳	70歳～79歳	80歳以上
1	ごみ	67.4	64.7	70.2	58.3	56.8	55.6	64.8	69.2	69.9	79.0	70.9
2	交通・道路	65.4	66.4	66.9	41.7	63.3	62.5	66.7	65.1	62.5	72.8	68.6
3	文化・学習・スポーツ	59.4	56.3	62.7	66.7	64.0	61.1	65.2	60.3	55.5	58.7	53.5
4	健康づくり	58.3	54.6	62.1	50.0	46.0	50.5	57.4	60.6	57.9	66.7	66.3
5	緑化・水辺空間	57.6	55.2	59.8	58.3	51.8	62.5	60.4	59.6	55.2	59.8	51.2
6	上・下水道	56.3	58.2	55.6	50.0	48.2	46.3	55.6	59.9	52.2	65.9	61.6
7	生活環境問題への対応	49.6	47.4	52.1	58.3	51.1	41.2	49.6	50.6	49.5	56.2	48.3
8	自転車対策	46.3	47.9	46.0	66.7	43.2	43.1	46.3	52.6	45.5	46.7	44.8
9	安全対策	41.9	40.3	44.0	50.0	42.4	29.2	44.8	41.7	42.1	47.8	44.2
10	武蔵境のまちづくり	39.9	38.6	41.5	58.3	44.6	42.6	43.0	42.3	39.1	35.9	33.1
11	吉祥寺のまちづくり	38.4	37.0	39.6	41.7	57.6	39.4	44.1	41.3	33.8	30.1	30.8
12	災害対策	36.7	37.4	36.9	50.0	31.7	30.1	36.7	37.8	38.8	40.6	37.2
13	情報の収集・発信	36.2	37.3	36.1	33.3	30.9	29.6	31.9	38.8	36.1	42.0	43.0
14	子ども・子育て支援	35.4	34.2	37.1	50.0	26.6	44.4	56.3	42.0	28.1	28.3	12.8
15	青少年施策	33.4	32.8	34.6	66.7	33.8	27.3	46.7	42.3	30.4	28.3	18.6
16	都市基盤整備	33.1	35.7	32.0	50.0	43.9	26.9	35.2	34.9	33.1	29.3	33.1
17	市民参加・市民活動	30.9	30.5	31.8	41.7	27.3	27.8	32.6	32.4	31.4	33.7	27.3
18	三鷹駅北口のまちづくり	30.1	29.1	31.2	50.0	37.4	36.1	29.3	31.7	28.4	26.1	23.8
19	小・中学校教育	29.2	30.9	28.5	75.0	32.4	19.9	43.0	38.5	26.1	20.3	19.2
20	地域福祉	28.9	32.9	26.4	33.3	28.1	20.4	21.5	29.2	31.8	38.8	31.4
20	環境啓発	28.9	28.5	29.8	41.7	25.9	26.4	31.1	27.6	31.1	30.1	28.5
22	高齢者福祉	28.6	29.8	28.1	25.0	24.5	12.0	16.3	27.6	34.4	43.5	40.1
23	学校施設	27.1	28.9	26.3	66.7	30.9	20.4	39.6	34.6	22.4	19.9	18.6
24	産業・消費生活	27.0	28.2	26.5	33.3	32.4	27.3	28.1	27.6	26.1	28.6	18.6
25	高齢者の生きがいづくり支援	25.0	26.2	24.3	33.3	21.6	12.5	13.0	22.8	29.4	37.0	37.8
26	気候変動・地球温暖化対策	24.9	23.8	26.1	50.0	25.2	17.1	24.4	25.3	27.4	26.4	26.7
27	住宅政策	23.9	27.4	21.9	41.7	26.6	17.6	18.1	23.7	23.7	29.0	29.7
28	行財政改革	22.2	25.4	20.5	33.3	21.6	18.5	21.5	22.1	19.7	25.0	27.9
29	平和・多文化共生・国内外交流	20.5	21.0	20.3	25.0	20.9	13.4	20.4	22.4	20.1	23.6	21.5
30	障がい者福祉	18.2	20.3	17.1	25.0	19.4	14.8	13.7	20.2	20.7	22.1	14.0

性別で見ると、男性では「交通・道路」が満足度1位で66.4%、次いで「ごみ」が64.7%で上位2項目が60%を超えています。女性では「ごみ」が満足度第1位で70.2%、次いで「交通・道路」、「文化・学習・スポーツ」、「健康づくり」がそれぞれ60%を超えて高い割合となりました。

年代別では、20歳～29歳で「文化・学習・スポーツ」、30～39歳と40～49歳で「交通・道路」、50歳以上で「ごみ」が満足度1位となりました。

○ 市の施策に対する重要度

順位	項目	重要度	男性	女性	18歳～19歳	20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～69歳	70歳～79歳	80歳以上
1	上・下水道	93.5	93.0	94.9	100.0	92.1	95.8	94.8	98.1	96.0	94.2	82.0
2	安全対策	92.9	92.8	94.3	91.7	94.2	94.9	97.8	96.2	94.6	92.8	82.0
3	災害対策	92.8	92.6	94.4	91.7	92.8	97.2	97.4	95.8	95.7	91.3	80.8
4	ごみ	91.7	90.5	93.8	91.7	93.5	94.0	96.3	94.2	93.3	92.4	79.7
5	交通・道路	90.7	89.1	93.3	100.0	91.4	90.3	92.2	93.9	93.6	91.3	81.4
6	健康づくり	89.9	88.5	92.4	91.7	90.6	90.7	92.6	93.9	92.0	91.3	80.2
7	自転車対策	89.7	87.5	92.4	100.0	89.9	88.0	90.7	92.3	92.6	92.4	81.4
8	緑化・水辺空間	89.5	88.2	92.0	100.0	89.9	92.1	95.2	92.3	92.0	89.5	73.8
8	生活環境問題への対応	89.5	87.7	92.0	100.0	95.0	93.1	93.0	91.0	91.6	88.4	76.7
10	小・中学校教育	87.8	87.5	89.7	91.7	90.6	93.5	91.1	90.4	88.0	87.0	78.5
11	子ども・子育て支援	87.6	87.8	88.7	83.3	92.8	94.4	93.0	89.1	89.6	86.6	70.3
12	高齢者福祉	87.3	85.1	90.2	83.3	76.3	79.2	89.3	93.6	94.0	92.8	79.1
13	行財政改革	86.9	85.7	88.9	100.0	83.5	88.9	90.4	89.4	90.3	89.5	72.1
14	文化・学習・スポーツ	86.6	86.2	88.4	83.3	90.6	88.9	89.6	89.1	88.3	85.5	77.3
15	地域福祉	86.0	84.4	88.3	91.7	86.3	82.9	88.1	88.8	90.3	88.8	76.7
16	学校施設	84.8	83.4	87.5	91.7	88.5	90.3	86.7	87.8	83.3	85.5	76.2
17	障がい者福祉	84.1	81.4	87.2	83.3	84.9	82.4	87.8	85.6	88.0	87.0	74.4
18	情報の収集・発信	83.3	80.9	86.6	91.7	83.5	77.8	80.0	85.3	91.0	89.9	74.4
19	都市基盤整備	83.2	82.1	85.4	91.7	86.3	83.8	84.8	84.9	90.3	84.1	66.3
20	青少年施策	82.8	80.7	85.9	83.3	92.1	88.0	87.0	85.9	82.9	80.4	68.0
21	住宅政策	82.2	79.9	85.1	83.3	82.7	78.2	79.6	85.9	86.3	86.6	75.0
22	産業・消費生活	82.0	81.1	83.8	91.7	87.8	88.0	85.9	84.6	82.3	80.8	66.3
23	気候変動・地球温暖化対策	81.4	74.5	87.7	91.7	84.9	75.5	84.4	84.6	86.6	83.7	68.6
24	高齢者の生きがいづくり支援	81.3	77.4	85.3	83.3	75.5	74.5	83.0	88.5	86.0	82.2	75.6
25	吉祥寺のまちづくり	79.3	77.6	81.9	83.3	84.9	82.4	81.9	77.2	83.6	79.3	67.4
26	三鷹駅北口のまちづくり	75.3	72.6	78.4	83.3	79.1	74.5	79.3	72.4	80.3	77.5	64.5
27	市民参加・市民活動	74.4	70.2	79.4	91.7	71.2	65.3	72.2	78.2	79.6	81.2	72.1
28	環境啓発	74.3	68.2	80.0	83.3	76.3	70.8	74.4	77.2	79.6	76.4	63.4
29	武蔵境のまちづくり	74.1	73.2	76.1	75.0	78.4	71.8	74.1	71.2	81.3	78.3	65.1
30	平和・多文化共生・国内外交流	68.7	62.3	75.2	66.7	74.8	60.6	70.4	74.4	68.6	70.3	65.7

性別で見ると、男性は「上・下水道」が重要度1位で93.0%、次いで「安全対策」、「災害対策」、「ごみ」が90%を超えています。女性も重要度1位は「上・下水道」で94.9%、次いで「災害対策」、「安全対策」、「ごみ」、「交通・道路」、「健康づくり」、「自転車対策」、「緑化・水辺空間」、「生活環境問題への対応」、「高齢者福祉」が90%を超えています。30項目のうち、男性では21項目、女性では26項目が80%を超え、高い割合となりました。

年代別では、20歳～29歳で「生活環境問題への対応」、30歳～39歳で「災害対策」、40～49歳で「安全対策」、50歳～79歳で「上・下水道」が重要度1位となりました。80歳以上は「上・下水道」と「安全対策」が同率1位となっています。

○ 市の施策に対するニーズ得点（全体、性別、年代別、プロット図）

「満足」から「不満足」までの4段階の回答を4～1の点数に直し、「わからない」と無回答を除いた回答の平均値を【満足度（加重平均）】、「重要」から「重要でない」までの4段階の回答を4～1の点数に直し、無回答を除いた回答の平均値を【重要度（加重平均）】として、各項目の【重要度（加重平均）】×（5－【満足度（加重平均）】）の計算結果を【ニーズ得点】として求めました。

【ニーズ得点】は、「自転車対策」（8.534）が最も高く、「行財政改革」（8.123）が次いで高くなっています。以下、「災害対策」（8.086）、「安全対策」（7.990）、「住宅政策」（7.842）、「三鷹駅北口のまちづくり」（7.705）が続いています。

【満足度】(点数順)

順位	項目	満足度	順位	項目	満足度
1	文化・学習・スポーツ	3.063	16	安全対策	2.785
2	ごみ	3.052	17	武蔵境のまちづくり	2.784
3	青少年施策	3.046	18	災害対策	2.781
4	子ども・子育て支援	3.043	19	地域福祉	2.776
5	小・中学校教育	3.031	20	生活環境問題への対応	2.758
6	健康づくり	3.021	21	情報の収集・発信	2.733
7	緑化・水辺空間	3.013	22	障がい者福祉	2.730
8	上・下水道	3.001	23	平和・多文化共生・国内外交流	2.682
9	学校施設	2.912	24	気候変動・地球温暖化対策	2.678
10	交通・道路	2.872	25	都市基盤整備	2.625
11	環境啓発	2.848	26	吉祥寺のまちづくり	2.588
12	高齢者の生きがいづくり支援	2.815	27	住宅政策	2.563
13	市民参加・市民活動	2.812	28	行財政改革	2.551
14	高齢者福祉	2.797	29	自転車対策	2.517
15	産業・消費生活	2.790	30	三鷹駅北口のまちづくり	2.504

最も【満足度】が高いのは〔文化・学習・スポーツ〕（3.063）となりました。以下、〔ごみ〕（3.052）、〔青少年施策〕（3.046）、〔子ども・子育て支援〕（3.043）、〔小・中学校教育〕（3.031）の順となっています。

一方、最も【満足度】が低いのは〔三鷹駅北口のまちづくり〕（2.504）となり、次いで、〔自転車対策〕（2.517）、〔行財政改革〕（2.551）、〔住宅政策〕（2.563）、〔吉祥寺のまちづくり〕（2.588）の順となっています。

【重要度】(点数順)

順位	項目	重要度	順位	項目	重要度
1	災害対策	3.644	16	青少年施策	3.294
2	安全対策	3.607	17	文化・学習・スポーツ	3.279
3	上・下水道	3.586	18	障がい者福祉	3.276
4	ごみ	3.566	19	気候変動・地球温暖化対策	3.219
5	健康づくり	3.508	20	住宅政策	3.218
6	子ども・子育て支援	3.485	20	情報の収集・発信	3.218
7	交通・道路	3.470	22	都市基盤整備	3.212
8	小・中学校教育	3.442	23	吉祥寺のまちづくり	3.184
9	自転車対策	3.437	24	高齢者の生きがいづくり支援	3.183
10	生活環境問題への対応	3.425	25	産業・消費生活	3.178
11	高齢者福祉	3.404	26	三鷹駅北口のまちづくり	3.087
12	緑化・水辺空間	3.401	27	武蔵境のまちづくり	3.056
13	地域福祉	3.360	28	環境啓発	3.018
14	行財政改革	3.317	29	市民参加・市民活動	2.970
15	学校施設	3.307	30	平和・多文化共生・国内外交流	2.882

最も【重要度】が高いのは〔災害対策〕(3.644)となっています。以下、〔安全対策〕(3.607)、〔上・下水道〕(3.586)、〔ごみ〕(3.566)、〔健康づくり〕(3.508)の順となりました。一方、最も【重要度】が低いのは〔平和・多文化共生・国内外交流〕(2.882)となり、次いで〔市民参加・市民活動〕(2.970)、〔環境啓発〕(3.018)の順となりました。

【ニーズ得点】(得点順)

順位	項目	ニーズ 得点	順位	項目	ニーズ 得点
1	自転車対策	8.534	16	上・下水道	7.168
2	行財政改革	8.123	17	産業・消費生活	7.023
3	災害対策	8.086	18	高齢者の生きがいづくり支援	6.955
4	安全対策	7.990	19	ごみ	6.947
5	住宅政策	7.842	20	健康づくり	6.942
6	三鷹駅北口のまちづくり	7.705	21	学校施設	6.905
7	吉祥寺のまちづくり	7.680	22	子ども・子育て支援	6.820
8	生活環境問題への対応	7.679	23	小・中学校教育	6.777
9	都市基盤整備	7.629	24	武蔵境のまちづくり	6.772
10	高齢者福祉	7.499	25	緑化・水辺空間	6.758
11	気候変動・地球温暖化対策	7.475	26	平和・多文化共生・国内外交流	6.680
12	地域福祉	7.473	27	市民参加・市民活動	6.498
13	障がい者福祉	7.437	28	環境啓発	6.495
14	交通・道路	7.384	29	青少年施策	6.436
15	情報の収集・発信	7.295	30	文化・学習・スポーツ	6.351

*ニーズ得点…各項目の【重要度(加重平均)】×(5-【満足度(加重平均)】)で計算。

例:「自転車対策」について寄せられた回答数は以下の表のとおり。

①【満足度(加重平均)】

$$(4 \text{ 点} \times 184 \text{ 件} + 3 \text{ 点} \times 620 \text{ 件} + 2 \text{ 点} \times 354 \text{ 件} + 1 \text{ 点} \times 257 \text{ 件}) \div 1,415 \text{ (合計件数)} = 2.517$$

②【重要度(加重平均)】

$$(4 \text{ 点} \times 861 \text{ 件} + 3 \text{ 点} \times 695 \text{ 件} + 2 \text{ 点} \times 95 \text{ 件} + 1 \text{ 点} \times 18 \text{ 件}) \div 1,669 \text{ (合計件数)} = 3.437$$

③【ニーズ得点】

$$3.437 \times (5 - 2.517) = \mathbf{8.534}$$

点数	満足度				重要度										
	4	3	2	1	4	3	2	1							
回答選択肢	満足	満足 ある程度	あまり満足 していない	あまり満足	満足	重要	重要 ある程度	重要でない	重要でない						
件数	184	620	354	257	合計 1,415	わからない 276	無回答 44	満足度 (加重平均) 2.517	重要 861	重要 ある程度 695	重要でない 95	重要でない 18	合計 1,669	無回答 66	重要度 (加重平均) 3.437

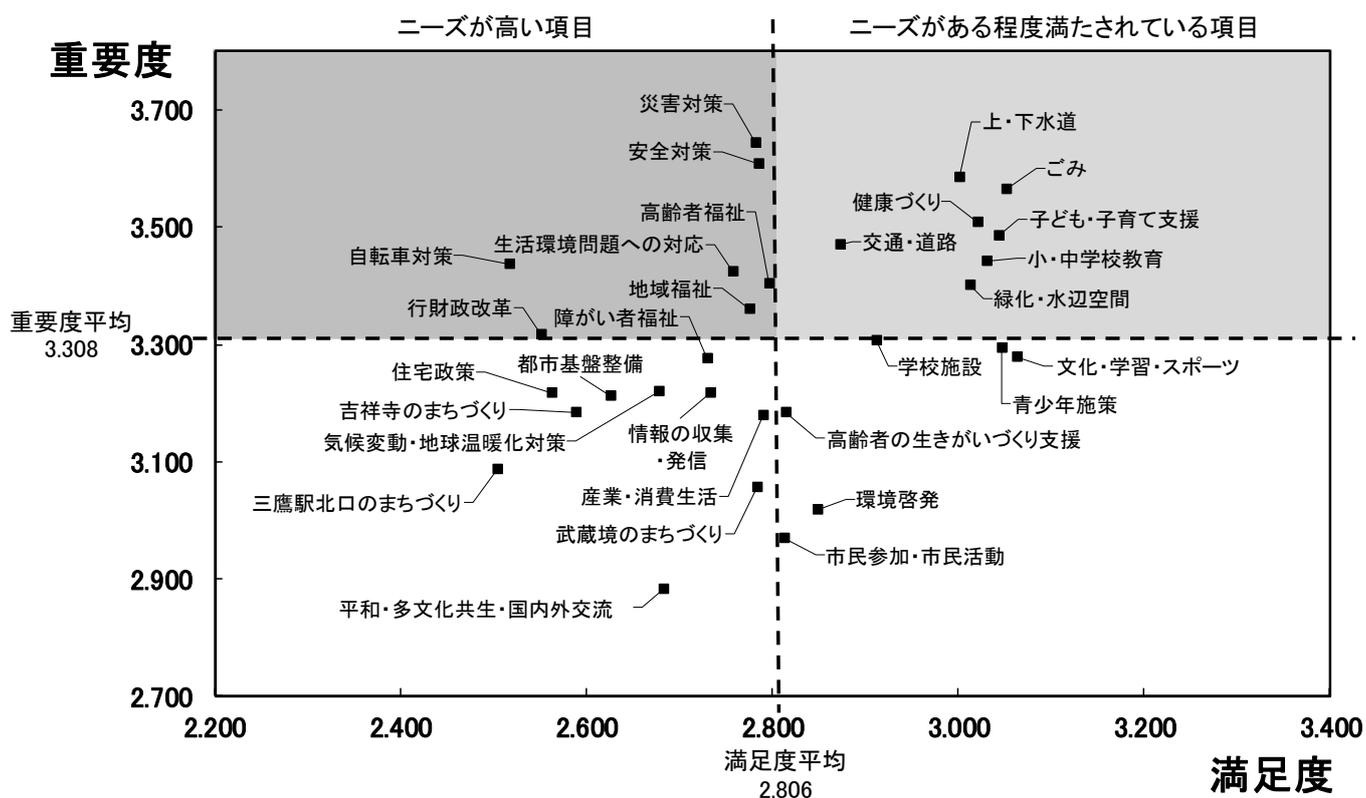
【ニーズ得点】(性別・年代別)

順位	項目	ニーズ得点	男性	女性	18歳～19歳	20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～69歳	70歳～79歳	80歳以上
1	自転車対策	8.534	1位	1位	3位	1位	2位	1位	1位	2位	1位	1位
2	行財政改革	8.123	3位	4位	4位	3位	5位	3位	5位	1位	2位	10位
3	災害対策	8.086	4位	2位	23位	7位	1位	7位	3位	5位	5位	4位
4	安全対策	7.990	2位	5位	7位	12位	3位	8位	2位	6位	6位	5位
5	住宅政策	7.842	9位	3位	19位	18位	13位	6位	4位	3位	7位	9位
6	三鷹駅北口のまちづくり	7.705	6位	8位	21位	4位	8位	4位	9位	9位	10位	3位
7	吉祥寺のまちづくり	7.680	5位	7位	10位	13位	14位	9位	12位	8位	4位	2位
8	生活環境問題への対応	7.679	8位	6位	7位	5位	4位	10位	6位	10位	13位	13位
9	都市基盤整備	7.629	7位	12位	24位	11位	9位	11位	8位	7位	3位	12位
10	高齢者福祉	7.499	10位	10位	5位	28位	29位	12位	7位	4位	9位	6位
11	気候変動・地球温暖化対策	7.475	13位	9位	14位	14位	22位	18位	11位	15位	8位	7位
12	地域福祉	7.473	14位	11位	19位	15位	18位	5位	14位	16位	12位	11位
13	障がい者福祉	7.437	12位	13位	18位	21位	26位	2位	15位	11位	14位	8位
14	交通・道路	7.384	14位	14位	1位	8位	11位	13位	10位	13位	17位	15位
15	情報の収集・発信	7.295	11位	15位	14位	6位	16位	21位	17位	12位	11位	21位
16	上・下水道	7.168	19位	16位	13位	16位	19位	22位	13位	14位	16位	24位
17	産業・消費生活	7.023	16位	21位	16位	17位	15位	14位	19位	21位	24位	16位
18	高齢者の生きがいづくり支援	6.955	25位	17位	30位	29位	30位	19位	16位	17位	15位	25位
19	ごみ	6.947	22位	18位	17位	20位	12位	17位	18位	22位	24位	23位
20	健康づくり	6.942	18位	19位	27位	10位	20位	16位	20位	18位	23位	26位
21	学校施設	6.905	21位	20位	6位	19位	6位	15位	23位	26位	18位	30位
22	子ども・子育て支援	6.820	17位	27位	9位	2位	7位	25位	25位	23位	27位	20位
23	小・中学校教育	6.777	23位	24位	22位	25位	10位	20位	28位	25位	19位	28位
24	武蔵境のまちづくり	6.772	20位	26位	26位	26位	23位	24位	27位	19位	21位	13位
25	緑化・水辺空間	6.758	24位	22位	12位	22位	21位	26位	24位	20位	22位	19位
26	平和・多文化共生・国内外交流	6.680	27位	23位	2位	23位	24位	23位	21位	28位	29位	17位
27	市民参加・市民活動	6.498	29位	28位	11位	30位	28位	27位	25位	27位	28位	18位
28	環境啓発	6.495	30位	25位	29位	24位	27位	30位	22位	24位	20位	29位
29	青少年施策	6.436	26位	30位	28位	9位	17位	29位	30位	30位	26位	22位
30	文化・学習・スポーツ	6.351	28位	29位	25位	27位	25位	28位	29位	29位	30位	27位

性別にみると、いずれも「自転車対策」が第1位となり、男性は「安全対策」が第2位、「行財政改革」が第3位、「災害対策」が第4位、「吉祥寺のまちづくり」が第5位、女性は「災害対策」が第2位、「住宅政策」が第3位、「行財政改革」が第4位、「安全対策」が第5位となりました。

年代別では、20歳～29歳、40歳～49歳、50～59歳、70～79歳、80歳以上で「災害対策」が第1位、30歳～39歳で「災害対策」が第1位、60歳～69歳で「行財政改革」が第1位となりました。

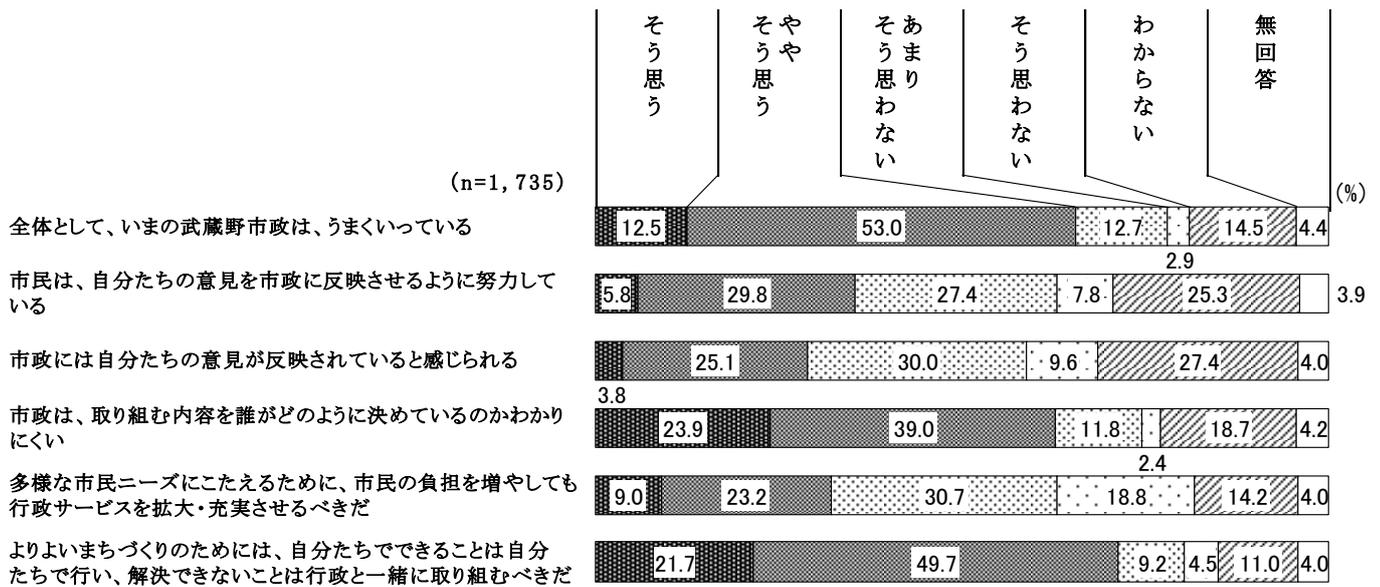
【プロット図】



上のプロット図において、左上（重要度が高く、満足度が低い：ニーズが高い項目）に位置するのは、『自転車対策』、『行財政改革』、『生活環境問題への対応』、『地域福祉』、『災害対策』、『安全対策』、『高齢者福祉』となりました。

一方、『ごみ』、『子ども・子育て支援』、『小・中学校教育』、『健康づくり』、『緑化・水辺空間』、『上・下水道』、『交通・道路』は右上（重要度が高く、満足度も高い）に位置し、ニーズがある程度満たされている項目となっています。

問16 市政の現状や問題点



市政に対する現状や問題点について伺ったところ、『全体として、いまの武蔵野市政は、うまくいっている』は、「そう思う」（12.5%）と「ややそう思う」（53.0%）を合わせた《そう思う》が65.5%と60%を超えています。

『市民は、自分たちの意見を市政に反映させるように努力している』は、「あまりそう思わない」（27.4%）と「そう思わない」（7.8%）を合わせた《そう思わない》（35.2%）が、《そう思う》（35.6%）と同程度となりました。

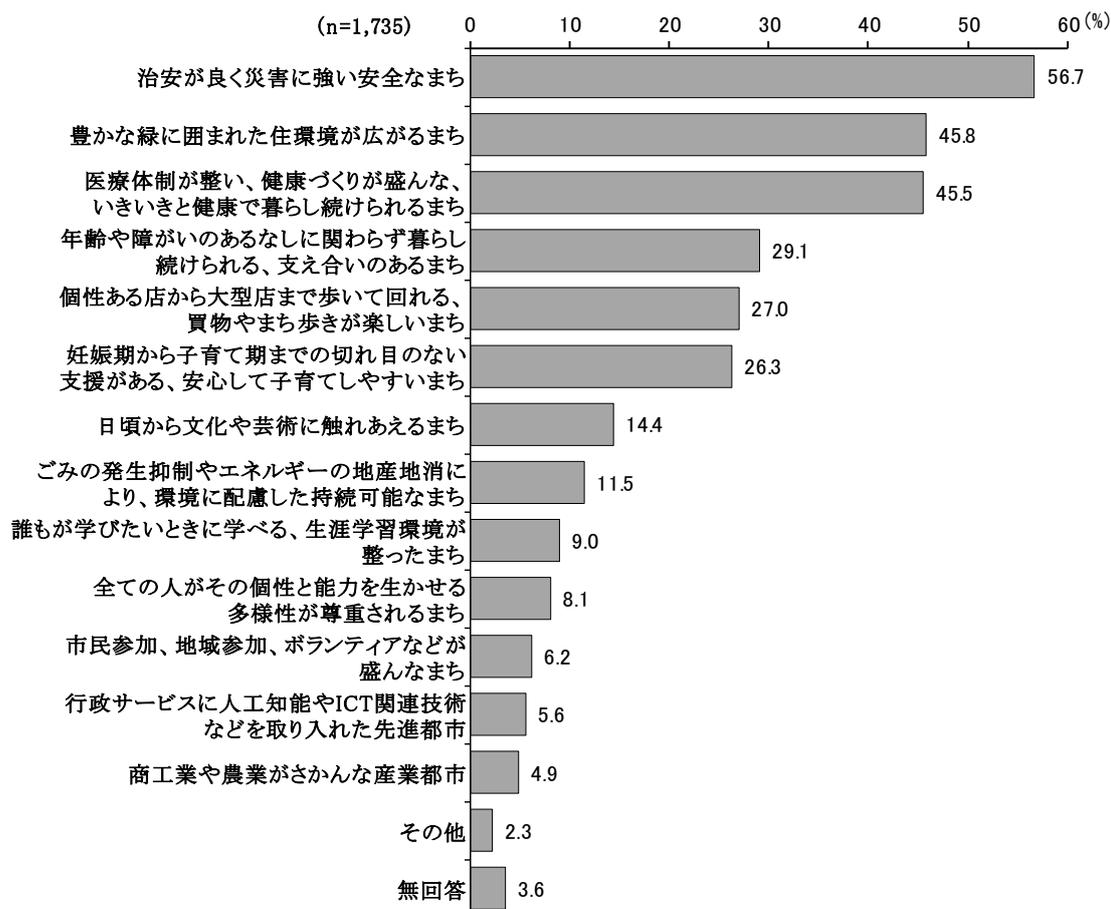
『市政には自分たちの意見が反映されていると感じられる』は、《そう思わない》（39.6%）が《そう思う》（28.9%）を10.8ポイント上回っています。

『市政は、取り組む内容を誰がどのように決めているのかわかりにくい』は《そう思う》が62.9%と60%を超えています。

『多様な市民ニーズにこたえるために、市民の負担を増やしても行政サービスを拡大・充実させるべきだ』は、《そう思わない》が49.5%と半数近くとなっています。

『よりよいまちづくりのためには、自分たちでできることは自分たちで行い、解決できないことは行政と一緒にとりくむべきだ』は、《そう思う》が71.4%と70%を超えています。

問17 武蔵野市の将来像（複数回答）



武蔵野市の将来像としては、「治安が良く災害に強い安全なまち」が56.7%で最も高く、次いで「豊かな緑に囲まれた住環境が広がるまち」（45.8%）、「医療体制が整い、健康づくりが盛んな、いきいきと健康で暮らし続けられるまち」（45.5%）、「年齢や障がいのあるなしに関わらず暮らし続けられる、支え合いのあるまち」（29.1%）などが続いています。

令和6（2024）年度
武蔵野市民意識調査報告書【速報版】

発行 令和6年10月
武蔵野市市民部市民活動推進課
武蔵野市緑町2丁目2番28号
電話（0422）60-1829（直通）